大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　八月十一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三二二〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

實地檢證の結果 支那側主張を飜す
責任の轉嫁遂にならず

【上海十日發國通】十日の正式實地檢證において當初支那側は頻りに責任轉嫁を策したが、判然たる事實は動かし難く檢證の結果特につぎの諸點につき大體その主張を撤回するに至つた

一、大山中尉が自動車を驅つて虹橋飛行場に到るものと保安隊が誤認し、事件が持上つたといふ主張は飛行場入口の現狀に照しこれを撤回した

一、保安隊員一名が大山中尉のため射殺されたといふ云分は當該保安隊の姿勢位置からみて味方の彈に當つたものと判明これを認めた

一、大山中尉がまづ射擊したとの主張も自動車の彈痕等からみて事實に相違あることを認めた

從つて檢證は今後は特に必要が起らぬ限り十日だけで打切られる見込みである なほ山內參謀等日本代表は檢證終了後陸戰隊本部に引揚げ大河內陸戰隊司令官を中心に協議をとげ、さらに長谷川司令官に同樣檢證の結果を報告するところあつた

實地檢證で 作爲的手段暴露さる

【上海十日發國通】今曉の實地檢證において日本側はまづ屍體の收容を完了すべく現場に向つたが、支那側は豆畠の中に投げすてられた一支那兵の屍體を指し示し日本側がまづ發砲したと逆捻的態度に出た、しかも皮肉にも右支那兵は背後より右肩を射たれて居り、これは支那兵が大山中尉等を射擊した際出過ぎて味方の彈に當つて斃れたもので、九日午後七時頃沖野武官、重村大尉が非公式に大山中尉の屍體を檢視した際該支那人の屍體は現場になかつたが、それより五時間の後に一支那兵が橫はるなど明かに支那側の作爲的手段を暴露してゐる、さらに彼等はダムダム彈を使用してゐるが、之等に對し支那側は言を左右にして事實を認めず却つて日本側の責任を云々して支那側の責任を回避するその態度はあくまで不遜に終始してゐる

南京政府 兪市長に電命

【南京十日發國通】虹橋事件に關する報告は九日夜より十日朝にかけ兪上海市長より外交部に到着したので王寵惠氏は右報告に基き十日午前九時より開催の行政委員會議に事件の經過を報告し、愼重協議の結果南京政府はこれを地方的事件として解決するに方針を決定、直ちに兪市長に右方針を電命した

河北省各縣有力者が 地方維持聯合會組織
地方維持會の時局收拾に協力

【北平十一日發國通】地方維持會の成立に刺戟されて河北省各縣有力者により、河北省各縣地方維持聯合會が組織され、十日午後三時成立大會を開き主席政務委員、各職員を選出、本部を北平に置き十一日より孟玉双主席のもとに事務を開始することになつた、該會は純粹の民間組織で冀察政務委員會とは全く沒交渉北平地方維持會とは別個の存在としてこれと協力して時局收拾の善後措置に當る筈である

北支避難民の 入滿運賃割引

【奉天國通】今次事變勃發とゝもに北支方面避難民の入滿は逐日多數に上つてゐるが、滿鐵鐵道總局ではこれ等北支の動亂より逃れて滿洲國に入り込む避難民の利便を圖るため、他に率先して避難民鐵道運賃臨時割引を實施中である、右割引率は三等旅客に限り貨客運賃ともに五割引であるが、但し滿洲國經由內地への避難民には適用しないことになつてゐる

日本亡命中の 郭沫若中將
突如歸國して抗日戰線に參加

【市川國通】蔣介石のため首に十萬元の懸賞金まで懸けられて國を追はれ日本に亡命爾來九年間千葉縣市川市に安住してゐた民國陸軍中將郭沫若氏は、仙臺生れの夫人を妻にし男女五人の子供までもうけ古代史の研究の傍ら雜誌などに創作を發表してゐたが、去月廿五日突然抗日戰線參加のため歸國したこと判明したので、同氏を知る人々は氏の忘恩行爲に憤激してゐる

支那軍兵營から 培養細菌を押收
細菌戰準備の事實判明す

【天津十日發國通】九日北平のわが部隊は、天津の支那兵營を檢索した際細菌研究所を發見、多種多量の培養細菌を押收した、かくて支那側の細菌戰準備は着々進められてゐることが明らかとなつた

池冀東長官宣言

【唐山十日發國通】新冀東政府長官池宗墨氏は十日宣言を發表したが、その要旨は左の如くである

□

民國廿四年十一月廿五日より我が冀東七百萬餘の人民は當時の桎梏に堪へずして南京政府より離脫し、こゝに冀東防共自治政府を組織、宣言を發し官民一體苛斂誅求より民衆を救ひもつて我が中華民國四億の同胞の先驅をなす、今次蘆溝橋の紛爭は戰禍を平津の地に波及せしめ、硝煙彈雨兵禍のため民衆は苦しんだが獨り我が自治區域のみは平安にして、宛も桃源の如きものであつた、しかるに先般通州

一、第二保安隊及び教導總隊は共產黨、南京側の買收するところとなり、叛亂を起し日本人を虐殺し、地方一般を紊したるを聞き衷心陳謝の言葉なすべき手段を見出し得る力なきは遺憾に堪へず、よつて自ら責を引き裁決を待ちしが日本駐屯軍、冀東民衆の推挽により今日善後處置および新建設に努力するに至れり不肖德薄く淺學菲才にして素よりその村に非ず、然れども多難の秋に當り職責を全うし民衆の期待に副ふべく誠心誠意難關に當らんことを誓ふわが中華は五千年來の文化聖敎の精神をもつて國を愛し民を愛し異說を排し賢材を登用し綱紀の肅正、產業の開發、民衆の福祉增進をはかり隣邦との親善と共に內政の充實に努めしかして自治精神を換發し防共の實力を發揮し、もつてこの危局に對處せんとす、あくまでも確固不動、責任を盡して民衆と共に危急存亡の秋に際し前者の轍を踏まざらんとして努力する、この誠心は天人共に照覽あらせられん同僚部族を率ひ冀東民衆と共に協心協力萬難を排しもつて東亞平和の爲に盡さん

就任祝賀會

【唐山十日發國通】新政策實現への第一歩として九日唐山自靈社に入つた池宗墨氏の新長官就任祝賀會は十日午前冀東第四保安隊本部に於て冀東要人、陸軍武官および日支官民多數出席の下に盛大に行はれた、席上池長官は別項の如き宣言を發したる後、冀東七百萬民衆の精神統一と日滿支の親善融和こそ最大眼目なる旨挨拶をなし新長官としての第一聲を放つた後練兵場において保安隊の閱兵、分列式を行つた、なほ冀東政府事務所は臨時に交通大學內に設置され通州の治安恢復を俟つて同地に移される筈

外電を押へ書換える
支那側の無法に記者團憤激 我軍に善處方を陳情

【天津十一日發國通】北支事變のニュース戰線の動きに動員された外國通信員は情勢の重大化とともに增員されて現在十九名、U・P、A・P、ロイテル、アバス、ニューヨーク・タイムス、パラマウント・ニュース、フオックス・ムービー・ニュース等々選拔きの記者連が一刻を爭つて本社に打電してゐるが、最近頻々として本社から「意味の判らぬ電報を打つな、しつかりやれ」とお叱言の電報が飛込む「冗談ぢやない、こつちは命がけでやつてるのだ」と電報合戰他社でもお叱言が來るといふので俄然外國記者團間の大事件となつた、調べて見ると何のことはない今まで電報は支那の交通部電信局の手で上海經由で送られてゐたが外國電報は上海で押へられカットはおろか支那側の都合の惡いものは內容を書き換えて發信してゐたことが判つた、日本軍が米國人住宅の門を破壞したとか佛國人を射つたとか、まるで荒唐無稽の事實を作りあげたりすることは朝飯前、通州事件の報道等については殊に巧妙に書改めて自國の非をごまかさうとしてゐる醜態さ、かんかんになつた外國記者連はわが領事館を通じて軍當局になんとかしてくれと陳情して來た、かねてこんなこともあらうと心配してゐた當局では早速適宜の處置によつて彼等の便宜をはかつてやることになつたので外國記者連もホッとしてわが軍の厚意に非常な讚辭を送つてゐる

外人記者團困惑

【天津十日發國通】今次の事變經過報道のため平津地方を中心に活躍してゐる外國新聞通信記者は相當の數に達するが、これ等各記者の報道通信中支那側に不利なる個所は何れも上海においてカットされ甚だしきは內容改變を行つてゐることが判明したので餘りに非常識な支那側のやり口に外人記者連も啞然としてゐる

日本、近海郵船 十萬圓を獻金

【東京國通】日本郵船、近海郵船兩社は共同で北支に奮戰する將兵慰問金として陸海軍に各五萬圓宛合せて十萬圓を十日大谷日本郵船社長が陸海軍兩省を訪れて獻金した

滿洲國軍から 慰問こ獻金

【東京國通】九日夕刻陸軍省恤兵部に在滿の岡村部隊から一通の封書が屆けられた、開いてみると同部隊に宛てられた滿洲國軍混成〇〇〇旅長王作震氏および麾下將校團からの皇軍慰問狀と金百圓の爲替が封入されてあつた、慰問狀には

東洋平和の敵、暴戾支那軍膺懲のため北支の野において奮戰される日本軍戰友の勞苦を慰めるため僅かながら慰問金を送る

と心をこめた文面が認められてあつた、滿洲國軍からの慰問金はこれが初めてゞ陸軍では非常に感激してゐる

貴族院補缺選擧 柴山男推薦

【東京國通】過般逝去した貴族院議員北河原公平男の補缺選擧は九月二十五日行はれることになつてゐるが、さきに上海陸戰隊長として勇名を馳せた海軍少將柴山昌生男が推薦されることに決定した

軍醫候補生の 志願要項公示

【東京國通】將來戰における軍醫陣容の强化を目的に陸軍では去る七日勅令により陸軍衞生部士官補充督勵の短期現役軍醫改正を公布したが、この改正によつて本年召募される軍醫候補生の數は例年よりもグッと增加して約二百七十名が採用されることゝなり十日陸軍省から志願要項が公示された、志願資格者は明治卅八年四月一日以後の出生者で醫師法第一條第一項の何れかに該當するもの幹部候補生出願中の者又は在營中の者でも志願出來る

學校配屬將校 緩和特令公布

【東京國通】大正十四年陸軍文部當局では學校教練制度を制定、勅令をもつて陸軍現役將校學校配屬令を公布し男子の中等學校以上にはそれぞれ現役將校を配屬して軍事教練を實施して來たが、緊迫する最近の情勢につれ漸く現役將校の數を增加する必要があるので陸軍では十日官報で勅令によりこれが緩和の特令を公布した、新特令によれば學校配屬將校は各兵科の豫備佐官尉官をもつて當てる事となつてをり、將來必要に應じて現役將校の代りに逐次豫後備將校が起用せられる筈である、この制度により一旦緩急の際においても皇軍第一線の中堅幹部には新鋭の現役將校がどしどし充用され强化が圖られるわけである

原大佐赴任

陸軍省新聞班長に榮轉の原守大佐は十一日午前十時發はとで日滿官民多數の見送裡に南下、赴任の途についた（關東軍許可濟）

鹽澤清宣大佐 十五日離京

今次の陸軍定期異動で關東局警備課長より豐橋聯隊長に榮轉した鹽澤清宣大佐は來る十五日發はとで離京赴任する筈（關東軍許可濟）

人事往來

着京

▲島上正彥氏（會社員）十日來京ヤマトホテル
▲坂本宗倫氏（僧侶）同
▲落合肇行氏（同）同
▲佐藤健三氏（滿洲石油）同國都ホテル
▲菅原恒男氏（滿洲鑄鋼所）同
▲木崎求能氏（滿洲製粉）同
▲小野正二氏（滿洲製糖）同
▲仲野勇夫氏（滿洲洋灰）同
▲水橋剛一郎氏（滿洲セメント）同
▲渡部奉綱氏（日滿商事）同
▲野村虎雄氏（明電舍）同
▲宇高義達氏（東洋キャリヤ）同
▲小松良平氏（同）同
▲中澤規矩夫氏（大倉商事）同
▲柴田保市氏（本溪湖洋灰）同
▲鳥谷部愷氏（滿洲電線）同
▲金庭秀松氏（日滿パルプ）同
▲柏伊之助氏（長唄鳴物師）同
▲西村健太郎氏（大每）同國際ホテル
▲奧津五郎氏（滿鐵）同
▲見上正午氏（同）同
▲月岡一生氏（同）同
▲森山誠之氏（安東省公署學務科長）同
▲加藤助三郎氏（商業）同
▲三宅傳氏（同）同
▲土山哲夫氏（官吏）同
▲松本美行氏（同）同
▲中丸健一氏（會社員）同富士屋
▲大塚南太氏（官吏）同
▲岸野龍之氏（滿洲化學工業）同
▲荻野朝陽氏（滿鐵）同
▲高尾文郎氏（官吏）同
▲山田鋼氏（大倉土木）同
▲山本洋暉氏（商業）同
▲石津右衞門氏（福昌公司）同蓬萊ホテル
▲稻富肇氏（九州學院長）同
▲伊藤芳文氏（同教育主事）同
▲藤崎彌熊氏（同教師）同
▲岩崎孝氏（同）同
▲伊藤虎喜氏（熊本縣教育視察團員）同
▲甲斐貞雄氏（同）同
▲染森吉雄氏（同）同
▲本田彌彥氏（同）同

出發

▲堤永市氏 十日發奉天へ
▲南部五助氏 同
▲山本定次氏 同
▲安藤一郎氏 同
▲片島弘氏 同
▲河野董吾氏 同
▲渡邊義一氏 同
▲阿部謙四郎氏 同
▲阿部袈裟男氏 同
▲野村虎雄氏 同
▲貝瀨謹吾氏 同大連へ
▲高木盤雄氏 同
▲土田德造氏 同
▲加藤二郎氏 同
▲松崎實次氏 同ハルビンへ
▲米津百松氏 同
▲勝村福次郎氏 同
▲小堀金城氏 同吉林へ
▲吉野淑計氏 同
▲須崎健氏 同延吉へ
▲支岡龜之助氏 同圖們へ
▲時津風統鉢氏 同
▲朝日山城右衞門氏 同釜山へ
▲宮下民良氏 同奉天へ
▲紅普氏 同
▲小畑貞三氏 同
▲百東正雄氏 同
▲河村泰男氏 同
▲落合健二氏 同
▲松村隆祐氏 同
▲笹沼周作氏 同安東へ
▲大木茂氏 同天津へ
▲堀正武氏 同チチハルへ
▲近藤續行氏 同奉天へ

そこ〳〵

□ 支那側の態度上海で大いに挑戰的、自ら徹底的措置を求めると見える

□ モニユメント路上に、暴露された彼の殘虐、これは事變の一モニユメントになる

□ 渦卷く惡氣流はどう展開するか、二百十日までにはまだ二旬をのこすが

□ むかし元の使者を斬つたはけふ、いま斷乎斬るべきは南京の惡質策動

□ ふるい映畫に懷かしの名調子を再びきくも一興であらう各人豐かな思ひ出あつて

白い天使（禁上演上映）

林房雄作　吉田貫里畫

（六一）

坑夫の子（一）

篠田自身の話によると——かれは北九州の炭坑地にうまれた。

父も母も坑夫であつた。兄弟は六人あつたが、そのうち三人までは、生れて二年とはいきのびなかつた。

いきのこつた子供たちは、煤でまつくろな空氣の中の、ぼろ〳〵な坑夫長屋のすみであへぎながら成長した。

かれが十歲のときに、母が死んだ。

女だといふのに、冬もはだかで地獄のやうな地底の熱氣の中にもぐりこまなければならぬ、ながい坑內生活が、母の命をむしばんだのである。

十五歲のとき、父もたほれた。

米騷動の影響をうけて、炭坑地帶にまきおこつた坑夫のストライキで、會社側の暴力團におそはれたその傷がもとになつて。

父は決して爭議の先頭にたつたといふわけではなかつたのだが、とにかく坑夫側の氣勢をくぢけばいゝつもりであれまはつてゐた暴力團にはみさかひがなかつたのである。

篠田は、そのころ、小學校の成績がよかつたので、會社の貸費生として、炭坑附屬の工手學校で勉强してゐた。

——技師になるのぞみで、わかい胸をふくらませながら、が、爭議に參加した坑夫の子だといふ理由で、貸費をさめられてしまつた。

篠田は都會にでてようと思つた——苦學してえらくなつて自分をこんなにいぢめる世間をみかへしてやらう。

しかしそのための旅費さへなかつた。

炭坑にちかい田舍道で、新聞をくばつたり技師の製圖をてつだつたり、荷はこびをしたりして、一錢二錢と銅貨をあつめた。

旅費らしいものができるのに、二年かゝつた。

十八歲の時、やつと彼は東京にはひだす事ができた。

しかし東京にはのぞんでゐたものは一つもなかつた。

あつてもそれが手のとゞかない高いところにあつた。

失業と飢が、上京の其日から若い彼の身と心を切りきざんだ。

木賃宿にもとまれない日がきた。

冬ははじまつてゐた。

家と家とのあひだの狹間のやうな空地で夜をあかしたり土管にねたり、せめて、空家の物置きにでもねようと思つて、あやふく、刑事にひきたてられさうなめにもあつた。

あるときなどは、寒さにたへかねてもぐりこんだ倉庫がなにか毒性の藥物のはいつた倉で、そのために、三日ほど足がたゝないこともあつた。

篠田には、東京はまるで貧しい勞働者をすりつぶすための大きな石臼のやうにおもへた。

ただが運命が作用した。

飢と寒氣に絕望の中で、一つぶの粟のやうに今にも、すりつぶされさうな篠田を、たま〳〵街でめぐりあつた同鄕の男が、ひろひあげた。

そのせわで、かれは、ある鐵工場に、臨時雇ひの製圖工に採用された。

獨立の希望をもつてゐたかれはわづかに安定した生活のすきを利用して自動車の運轉をならひはじめた。

だが、免狀を手にいれるには、一年ちかくもかゝるといふのに、かれは、もう二十三歲になつてゐた。

いさをは高く痛ましき凱旋者
遺骨・傷病兵や社葬など 身にしむ初秋の日

北滿國境で護國の鬼と化した二十五勇士の遺骨は十二日午後四時二十分着列車でハルビンから新京に到着、同七時三十五分着吉林方面から到着の三體とゝもに子堂に安置され同夜は市民のお通夜が營まれて十三日午前十時半發列車で内地へ無言の凱旋につく、なほ當日午後四時二十分着列車では白衣の勇士二十九名もハルビンから到着、同四十分發列車で新京陸軍病院に入院中の六十名勇士とゝもに南下凱旋の途につく、市民は振つて驛頭まで迎送し、戸毎には弔旗を揚げられたいと

外務局特派 兩氏の遺骨
明朝新京に歸還

通州事件の犠牲となつた外務局特派員田場盛義、藤澤平太郎兩氏の遺骨は十二日午前八時新京驛着列車で悲しい歸還をすることになつた、外務局からは松村調査處第一科長及び吉村屬官が田場夫人と共に遺骨を山海關迄出迎へ、十一日午前九時山海關を出發したが、途中奉天まで出迎へた藤澤氏の弟正雄氏と同車して十二日午前八時新京驛に到着の豫定であるが、當日驛頭には大橋長官以下外務局員多數出迎へ今は靡なき同僚の靈を慰め、直ちに同治街の妙心寺に一先づ安置することになつた

通州事變殉職 社員の社葬
電々破格の待遇 十五日執行

電々會社では七月廿九日通州に於ける保安隊の叛亂に依りて細木特務機關長等と共に壯烈なる戰死を遂げたる電々殉職社員古田唯四郎(元書記)鈴木樹一(元技手)松本嘉右衛門(元技手)の遺骨が十日第十一日天津發海路大連經由十三日(午後六時二十分アジア)新京着歸還することゝとなつたが電々會社では英靈に對し最高の弔意を表するため遭難當時九死に一生を得た野中技手寧領の下に護送せしむるの外態々大連迄三多副總裁及び田村文書課長をして奉迎せしめることゝなつた、尚沿線各電々局員は此の尊き犠牲者に弔敬意を表するため擧つて迎送する筈である

社葬日取は八月十五日午後二時電々本社大講堂に於て執行されるが葬儀委員長には理事井上總務部長が直接當り副委員長に田村文書課長を又委員には本社課長並に新京、大連各電々管理局長をも加へてゐる

因に殉職者遺族を態々郷里より參列せしむることとし招電を發したが何れも三名又は四名參列の由で遺族參列に對する旅費、宿料等一切を電々に於て負擔するの外女子遺族用喪服迄も新調して夫々贈與着用せしむる等破格の待遇を計畫してゐる、方式は佛式として新京佛教團全寺住職を招き關東軍滿洲國政府諸官衙、特殊會社等にも參列を求め在京電々全社員參列の下にも嚴肅盛大に執行される事となつた

三千社員集合 神社に祈願
皇軍社員の武運長久を 十二日滿鐵社員會で

滿鐵社員會新京聯合會第六回役員會は十日午後支社會議室にて開催二三報告事項のゝち協和會より傷病兵輸送繃帶納に關し滿鐵分會より醵分の醸金をなすことを滿場一致可決ついで北支出動皇軍並に滿鐵社員の武運長久祈願祭執行に關して協議の結果十二日午前五時三十分より三千社員新京神社境内に集合して祈願祭を執行一同默禱祈願のゝち香月支那駐屯軍司令官滿鐵天津事務所長宛感謝文決議新京聯合會員派遣社員に對しお守り及激勵文を送付すること等を決

銃後の赤誠つゞく
暑休を街頭に
眞心こめた女兒童の千人針 熾烈・小さい愛國者(本社扱)

北支派遣皇軍將士に對する國民の赤誠は日を逐ふに從つて熾烈となり慰問、恤兵金の獻金は本紙廣報の如く老若男女をとはず相踵いでゐるが、皇軍への感謝の念は漸く可憐な小學兒童の間にも燃えて暑いを幸ひに街頭に立つて道行く人々に千人針を懇願し、愛習のもとに活動する將士の武運を祈つてゐる、十一日本社扱ひの千人縫ひは三枚あつたが何れも尋常一年生から三年生の兒童で第二の國民の愛國心を如實に現してゐる、本日寄託の三人は

新京曙町二ノ一六　花村房子さん
　　　　　　　　　花村知子さん
東入船町二丁目十五　杉本滿洲子さん

で「兵隊さんへ」と涙なくては讀まれぬ手紙が添へてある

日本の兵隊さん千人針ができましたからどうかそれをまいて御國のために働いて下さい、今は私たちなにもできませんからこの夏休を利用し千人針をつくりましたからどうぞこれをして御國のために一しやうけんめいに働いて下さい
新京入船町二丁目十五ノ三　杉本滿洲子
兵隊さん

涼風

何處から來るか水邊を渡り柳をさそう涼風、子等の肩を撫でては去る季節を連れて茲に來たらし、大同公園所見

讓する筈である

稻川驛長に感謝狀
滿鐵社員會から 評議員會で

滿鐵社員會ではさきに創立十周年を迎へ創立以來評議員として會務に盡力した稻川新京驛長に記念品(花瓶一對)を贈呈したが更に感謝狀も贈ることゝなつてゐたので十日聯合分會評議員會の席上でこれが傳達を行なつた

滿鐵○○隊 匪襲さる
日滿人九名拉致

某所着情報によれば、八日午前五時頃隆化縣南方十五キロの地點において滿鐵○○隊は突如數十名の匪團の襲擊をうけたが、援護の警察隊のため擊退された、右戰鬪において日本人五名、滿人四名拉致された

"寶山"へ男女百十名 内地から移入
職業紹介所始めての斡旋

新發路の一角に堂々輪奐の美を誇る寶山百貨店は九月から營業を開始することゝなつたが同百貨店の從業員については豫てより滿鐵新京職業紹介所にて募集中であつたが滿洲では所定人員の募集不可能なるところより内地各縣の職業紹介所を通じて男女百十名の移入を行ふことに決定した

待遇は女子十九歳を基準小學校卒業者日給一圓二十錢、同高女卒業者一圓三十錢、男子小學校卒業者一圓卅五錢、渡滿旅費は船車五割引他の五割と辨當代急行券は寶山が負擔することになり内務省より四名の引率者が引率して近く來京する

なほ滿鐵新京職業紹介所が内地からかくも多數の就職者を移入したことは今回が嚆矢でその結果により將來續々移入の途が開かれるものと期待されてゐる

戸別捐完納 獎勵金當選者

新京特別市公署では戸別捐納稅督勵のため七月三十一日迄の完納者日本人側七千五百九十一名、滿人側三千六百十三名につき獎勵金附抽籤を行ひ十日その當選者を左の如く發表した

△一等百圓(一名)孫貫緩
△二等廿圓(二名)南前重雄　越震
△三等五圓(五名)古賀一夫　宮本博文　小川進　高須彰　杉谷秀之助
△四等三圓(廿名)彦峰治三郎、浦部享、福田博義、毛利富一、伏原茂、山本正次、島川智和、平尾善郎、白雲麟、佐野祐三、小林哲治、戴增祥、中原國男、谷口譲夫、田中實、王慶源、高富民、中西保、津々見善司、田中清

二千五百圓拐帶
兄の情婦方で御用

牡丹江光化街二ノ六鈴木武(三五)は牡丹江に於て土木建築請負業田淵清久氏に雇はれ人夫賃二千五百圓を拐帶逃走したが十日牡丹江領警署より犯人は新京に逃走の形跡ありとの逮捕方の電報手配に接した領警署では捜査中であつたが十一日午前一時二十分頃鈴木の實兄本越淺治の情婦南嶺同仁鄉一三二ノ三小松セイノ方に潛伏中を發見逮捕された

オリンピック委員會事務總長

【東京國通】久保田男爵辭任に伴ふ東京オリンピック組織準備委員會事務總長後任には九日元駐獨大使永井松三氏を推すことに決定した

滿鐵從事員 大量募集

總局では全滿鐵道機構一元化以來懸案となつてゐた現場機構の擴大就中國線各現業事務擴大充實をはかる見地から今回内地から小、中學程度の從事員約千三百名を大量採用することゝなり、目下東京滿鐵支社を通じ内務省社會局に斡旋方を依賴中で、今月中旬東京發渡滿、直ちに全滿現場機關に配屬される

松岡總裁歸京

滿鐵總裁松岡洋右氏は八辻秘書帶同十日あじあで來京十一日は午前中支社各課長より業務報告をうけ午後關東軍司令部を訪問重要會談を遂げたがなほ一兩日滯京の豫定である

傳染病の絶滅策
警察廳南京虫や蠅を買取る 猖獗期を前に對處

首都警察廳衛生課では漸く猖獗期に入つた傳染病の驅逐策としてこんど特別市公署と提携して各種傳染病の媒介をなし恐るべき繁殖力を持つ蠅及び南京虫を廣く一般市民から買ひ上げることゝなつた

買上期間は一兩日中に管下各署衛生主任及び各保甲長との打合會議によつて決定するが大體十三日ごろから買上げ開始の豫定である、値段は南京虫百四十錢、蠅は普通マッチ箱一杯で一錢、寶山マッチ(小箱)なれば二個で一錢と言ふことになつてゐる、なほ右捕獲獎勵の意味で捕獲量の多いものから五等までを採りそれ〴〵賞金が授與されることになつてゐる

七月の傳染病 赤痢が九名
長春縣内三百六十七名 市内猩紅熱一名

首都警察廳衛生科調査による七月中の管内法定傳染病患者は特別市内赤痢九名、長春縣内三百六十七名、ヂフテリヤ市内一名、猩紅熱市内一名である

坂井氏榮轉

大阪商船株式會社新京事務所長坂井照氏は今回ハルビン事務所長に榮轉後任は大連支店輸出係長富原孝次氏が決定、坂井氏の赴任日時は未定なるも十二日午後六時二十分着あじあで着任の豫定である坂井氏は昭和十年十月着任以來觀光旅客の誘致サービス向上に努め國都における觀光事業に殘した功績は大きなもので今回の轉出は各方面から惜まれてゐる

奉吉線全線開通

水害のため不通となつてゐた奉吉線滿原鬮虎屯間復舊工事は十日午前十時完成、全線開通を見るに至つた

山内警佐着任

ハルビン警察廳から首都警察廳司法科庶務股長に新任の山内警佐は十一日午前登廳廳内新任挨拶をなした

小盜捕はる

去月廿九日新發屯昌平胡同大谷某宅に於て大工道具一式の盜難事件があり其の際犯行を目撃した同家雇飯焚の申立てにより領警署に於て犯人捜査中であつたが、九日鐵道北范家屯に潛伏中の犯人を同署楠葉刑事が逮捕した、犯人は河北省生れ住所不定李振德(二〇)で餘罪取調べ中である

運轉手募集

新京署保安係に於て目下自動車運轉手募集中でこれ迄應募資格者は内地人に限つてゐたが、さらに半島人も募集することになつた内地、關東局、朝鮮の免許證を有する者で希望者は至急申出でられたいと尚締切期限は十五日迄である

電機製作所 五社を認可

滿洲國内に電氣機械製作所を設立すべく滿洲國政府に認可申請中であつた芝浦製作所、メトロ電器、富士電機の各社は夫々この還認可を得たので近く工場設立に着手する筈であるが、これにより曩に認可を受けた東京電氣、日本電氣と合せて五社に及び、内地各社殆ど出揃つた觀がある、右の五社の滿洲國法人による會社は

股份有限公司奉天製作所(芝浦製作所)
資本金二百萬圓
美德電器股份有限公司(メトロ電器)
資本金五十萬圓
富士電氣工廠股份有限公司(富士電機)
資本金一百萬圓
東京電氣股份有限公司(東京電氣)
資本金二百萬圓
滿洲通信機股份有限公司(日本電氣)
資本金一百萬圓

の各社で何れも奉天に工場を設立する豫定となつてゐる、而して滿洲國政府では斯業が國策的に重要なるものであるに拘らず將來の豐富にして確實なる需要を豫想して特に重要產業統制法の統制品目に入れず特別の統制も保護も施さないことになつてゐるが、自由企業による内地系諸會社の競爭は發電事業勃興と共に目覺しきものがあらう

セパート迷込む

十日午後五時三十分頃興安胡同中銀社宅事務所に承德領警署の犬齢付き生後二年位のセパード犬が迷ひ込み領警署に届出でがあつた、心當りの人は至急申出でられたいと

金を落す

大馬路三二號及川商店内二瓶榮藏氏は十日午後六時西六馬路より祝町一丁目に至る間國幣百十一圓二十錢を遺失し領警署に届出でた

時局放送陣強化
アナウンサー四名增員

北支事變勃發以來不眠不休の活動を續けてゐる放送陣強化のため東京から宮田修、大塚正巳、小坂共雄、伊藤正弘の四名のアナウンサーが十一日午後一時廿分新京着列車で着任する、一行は電々會社で最初の試みとして過般寬放送課長が上京し東京日本放送協會に依囑して募集、應募者二百數十名中から滿洲行として合格採用され十名中でもので野球の松内アナウンサーが主任となつて養成中であつたが、今日の事變で放送陣繁忙をきたしたゝめ、急遽渡滿を命ぜられたものである

親日米人スミス氏近く來滿

米國の親日旅行講演家として有名なキャプテン、パトリック・スミス氏は過般來東京に滯在、最近の内地事情を視察中であつたが、滿洲國の一般事情を調査し米國啓發に努力すべく近く大連經由來滿することゝなつた、同氏は昭和九、十、十一年と引續き來朝内地各地において時局に關する講演をなし日本の事情に最もよく精通したよき理解者として米國の排日旅行家アプトン・クロール氏の論敵として知られてゐる

熊本縣人會では十日來京した同縣教育視察團十二名の歡迎會を十一日午後七時から賓宴樓で開く、在京同縣人は振つて參會されたいと、なほ會費三圓は會場に持參のこと

秋田縣人會 新京秋田縣人會では創立十周年祝賀ならびに同縣出身民生部次長薄田美朝、治安部次長宮澤惟重兩氏の歡迎會を十四日午後七時から國際俱樂部で開催する

拾得物

▲七月三十一日鐵道消費組合内(黑皮製蟇口金一圓三十五錢在中)新京警察署保管▲八月一日八島通り三十六(黑皮製蟇口金九十七錢在中)同▲二日新京郵便局内(チヨコレート色蟇口金二圓十錢在中)同▲同日驛待合所(茶色革製蟇口金七拾六錢在中)同▲三日八島通り四十八(赤皮製蟇口金九十錢在中)同四日南廣場(薄革色パラソル)同▲同日南廣場(雨衣一着)同▲五日和泉町一丁目(置時計關東局國勢調査記念)同▲六日驛三等待合所(現金九圓)同▲同日日本橋通り(赤革製蟇口金七十錢寺尾の印鑑在中)▲七日驛出札前(現金五圓)同▲同日朝日通り七七(褐色蟇口金四圓在中)同

訂正

本紙十一日附朝刊獻金記事中中銀新築場三礒煖房工事作業所員一同とあるは『三機煖房』の誤記につき訂正

あす(十二日)

▲滿關懇呼第九日(領事館內)▲本紙讀者優待里見義郎出演新京キネマ

◎今晩の主なる演藝放送◎

▲八・〇〇ピアノ獨奏「子供の情景外」(東京)▲八・三〇「夢十夜」「第十夜」(札幌)▲八・四〇ラヂオヴアラエテイ(東京)

電々型受信機防空特別賣出景品當籤番號表

組	等	賞金	當籤番號	計
い組 新京市内	一等	一百圓	三〇九三　七四〇	計二名
	二等	五十圓	一七七二　二一九四	計二名
	三等	三十圓	八八　一一三八　一七四八　三一三三	計四名
	四等	二十圓	[illegible]	計八名
	五等	十圓	[illegible]	計二十名
	六等	五圓	[illegible]	計四〇名
ろ組 吉林地方	一等	五十圓	[illegible]	計一名
	二等	三十圓	[illegible]	計一名
	三等	二十圓	[illegible]	計二名
	四等	十圓	[illegible]	計四名
	五等	五圓	[illegible]	計一〇名
は組 四平街地方	一等	五拾圓	[illegible]	計一名
	二等	參拾圓	[illegible]	計一名
	三等	貳拾圓	[illegible]	計二名
	四等	拾圓	[illegible]	計四名
	五等	五圓	[illegible]	計一〇名
に組 間島地方	一等	五十圓	[illegible]	計一名
	二等	三十圓	[illegible]	計一名
	三等	二十圓	[illegible]	計二名
	四等	十圓	[illegible]	計四名
	五等	五圓	[illegible]	計一〇名
ほ組 平齊沿線	一等	五十圓	[illegible]	計一名
	二等	三十圓	[illegible]	計一名
	三等	二十圓	[illegible]	計二名
	四等	十圓	[illegible]	計四名
	五等	五圓	[illegible]	計一〇名

一、景品引換場所　新京―南廣場電々會社管理局放送係　其他の地方受信機をお買求めになつた電報、電話局
二、景品引換期間　新京―自八月十日至八月十五日　其他の地方自八月十五日至八月二十日
三、該當番號の抽籤券お持ちの方は前記引換場所に抽籤券持參の上お引換願ひます
四、前記引換期間内に御持參なきものは無效とす

上半期封切作品 フォックス、歐洲ものなど

=フォックス作品=「テムプルの燈台守」「ミイラの殺人」「バーレクスの王」「狂亂の上海」「モロッコの血煙」「テムプルちやんお目出度う」「野に咲く金色の花」「二國旗の下に」「廻り來る春」「テムプルの福の神」「丘の彼方へ」「永遠の戰場」「懐しのケンタッキー」「あいは街の人氣者」「モンテカルロの銀行破り」「魔獸タイガー」「大空の地獄」「テムプルのゐくぼ」「呪はれた女」以上十九本 =コロムビア作品=「肉彈總攻擊」「摩天樓の怪火」「SOS潜水艦」「大都會の戰慄」「突進大飛行船」「片道切符」「蝙蝠熱血紳士」以上七本 =ユニバーサル作品=「化石人間」「土曜日の大觀衆」「幽靈騎手」「黄金」「襤褸と寶石」「ショーボウト」「恐怖城」「少年Gメン」「黒猫」以上九本 =ユナイト作品=「モヒカン族の最後」「霧に立つ影」「薔薇色遊覽船」「噫無情」「濁流」「奇蹟人間」「百萬弗小僧」「當り屋勘太」「沙漠の花園」以上九本 =歐洲もの、その他=「桃源郷」「たそがれの維納」「だれの女王」「ゾロック」「戀は終りぬ」「ワルツ合戰」「沐浴」「女の心」「自由を我等に」「巴里の女」「海國の嚳」「密林の荒鷲」「空襲と毒瓦斯」「猛獸アンガー」「陛下の巨人」「ヴエニスの船唄」「禁男の家」「シユヴアリエの放浪兒」「ボートの八人娘」「私と女王」「トンネル」「流血船エルシーア號」以上二十二本（この一項前掲の原稿と飛びはなれましたが、以上社名と所屬作品に誤謬又は脫漏のものあれば演藝欄係宛お知らせ願へれば幸甚です）

待望、里見義郎 けふから「名畫スーヴニール」 新京キネマ出演

テイチク專屬里見義郎を迎へて「漫談物語と名畫スーヴニール」は愈よ十一日から三日間に亘り新京キネマにおいて蓋をあけるが、レコード、ラヂオなどにより旣に同君の美聲は定評のあるものであり、得意の文藝物語「椿姫」の他に映畫は往年のパラマウントの佳作ジョージ・バンクロフト主演「暗黒街」を選んで懐しくも想出の彼方に偲ぶ「映畫解說」を伴奏入りの古典的演出によつて再現せしめやうといふのであるから、かりにも映畫ファンと名のつく人達にとつては容易に聞き逃せないものであらう、本社では愛讀者優待割引券（階下五十錢のところ二十錢引き）を刷込んだから御利用をお勵めする

尙この週における映畫プロはユナイト作品「チャップリンの街の灯」千惠プロ「瞼の母」の二本にニュースを加へたものである

怪奇映畫 けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十一日よりの番組は左の如く「怪奇映畫週間」と銘打つて左記三本立編成である▽ワーナー「歩く死骸」ボリス・カーロフ主演の怪奇劇▽マイテル・カーテイス主演▽コロムビア「古城の扉」これもボリス・カーロフが一人二役を勤める作品でマリアン・マーシ、カザリン・テミル共演、古城の鐵扉奥深く隱された死の秘密は何か？

▽ウファ「白日鬼」魔藥狂がまき起す怪奇殺人事件、ハンス・アルバース、トウテ・フォンモロー主演

さぼてん

扇芳亭に若丸と笑奴といふ左利きがゐる、この御兩人は三筋の腕もさること乍ら飲む方にかけては將に兩横綱、座敷に出たら必らず東西に差向つて陣取り、お客から盃をさすのが待たれず東西對抗で盃のやりとりする▼その酒量については仙人掌子もトコトンまで飲ます機會と金が無いので判らぬが輕いところで一升といふから大したもの▼殊に笑奴などと來たら鼻血が出るまでヤルのだから凄い限りだ▼藝者と酒飲み較べをして負けたことのない、そして飲ますことの好きな人はイラッシャイ、イラッシャイ

雜音

豐劇けふから「怪奇映畫大會」一本宛一とりあげると左から並んでみると見られる▼里見義郎の「名畫スーヴニール」もけふから、スタンバークの「暗黒街」、バンクロフト全盛時代の好ましき名篇、耳馴れた解說と共にちよつと嬉しいものだ▼帝キネはあすからギャング映畫大會の第四回目、メトロ「仇敵」コロムビア「地に潜るギャング」の封切に「バーバリーコースト」を加へた三本、娯樂番組としては申分なし▼長春座の「婚約三羽鳥」「土屋主税」といふ勝負を見せやう

▽▽婚約三羽鳥△△

松竹大船、島津保次郎の原作脚色監督になる作品で、大船の美男トリオ上原、佐野、佐分利が戀の槍騎兵となつて獨得の戰略を以つて決戰する美人攻防戰のスリル、三宅邦子、高峰三枝子、大塚君代、小牧和子、森川まさみ、葛城文子、岡村文子、飯田蝶子、齋藤達雄、水島亮太郎、小林十九二、河村黎吉、新入社氷川零子等新舊の賑やかな顔觸れが助演、キャメラは松本正二郎の擔當、長春座十二日封切

資源新開發期する 科學審議委の研究

第三回委員會提出の主要案件

既報第三回科學審議委員會は十日午前八時國務院講堂に於て開催、大陸科學院始め機關のエキスパートによつて國內資源の開發利用上必要とする科學的研究事項について種々討議が行はれ、多大の收穫をあげて正午散會したが、同委員會に提出された案件は國務院企畫廳提出三件、大陸科學院提出十四件、產業部林野局畜產局提出十二件、經濟部專賣總局提出十四件、交通部提出七件の計六十四件で、その主なるものをあげれば次の通りである

一、製油原料の化學的調査及びその利用加工に關する研究
一、纖維原料に關する研究
一、阿片およびモルヒネ系藥劑の製造に關する研究
一、酒精飲料に關する研究
一、燃料用酒精に關する研究
一、葉煙草の加工に關する研究
一、ニコチン劑の製造に關する研究
一、澱粉原料の調査ならびに利用加工の研究
一、大豆蛋白の特殊的利用加工の研究
一、耐寒性ゴムの研究
一、滿洲國產木材を原料とする破碎活性炭製造に關する試驗
一、電力の科學的利用に關する研究
一、家畜の害蟲驅除に關する研究
一、風力利用に關する研究
一、農畜產加工用機械に關する研究
一、採鑛、選鑛および精錬に關する研究
一、マグネサイトより金屬マグネシウムおよびマグネシウム化合物の製造に關する研究
一、石炭液化に關する研究
一、地質調査
一、工場立地に關する調査
一、滿蒙風土病に關する研究
一、河川用船舶推進機に關する研究

農具の適應性檢査に 審査委員會を

滿洲における農具配給問題は農產物增產計畫の實施および對滿移民廿ヶ年百萬戶計畫等に促進されて當面の重要問題となつてをり、既報の如く日本においては對滿農具輸出を目的とする日本農機器輸出組合の結成を見、更に滿洲現地においても內地製作業者の對滿進出に刺戟されて各地製作業者の合同組合結成を見つゝあり、それぞれ積極的な活動に移らんとしつゝあるが、當局では內地業者の製作品が輸出組合において一應檢査試驗せらるゝもそれ等が果して滿洲特有の國土および農耕技術に適するや否やは更に現地において嚴重に審査する必要が認められてゐるため現地の生產品をも含めてこれが檢査機關を設立することになり近く準備に着手することゝなつた

而して該機關は政府關係筋及び滿鐵、滿拓等の大口需要筋その他民間篤農家等の協力のもとに「審査委員會」を設け機械器具性能の檢査のみならず、更に農具の改良、普及に關する政府の諮問機關となるもので、その成果には多大の期待がもたれてゐる

八月上旬の 對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝八月上旬對外貿易概算左の如し

（單位千圓）

品目	金額
輸出	七一、六二五
輸入	九五、四七二
合計	一六七、〇九七
入超	二三、八四七
一月以降累計入超	七四四、一三四

尚重要品輸出入額

品目	金額
輸出	
綿織物	一〇、六一五
生糸	一五、六五八
人絹織物	四、一〇三
鐵	一、〇〇九
機械類	一、六五五
罐瓶詰食料品	一、六一九
絹織物	一、七〇〇
メリヤス製品	一、七三二
毛織物	二、一七六
植物油	六一〇
陶磁器	二、〇一四
鐵製品	六九四
綿織物	七一三
玩具	二、〇六二
人絹絲	三三一
紙類	六二五
木材	七〇七
精糖	四五四
帽子	五二一
小麥粉	一二八
其他	二三、八五三
計	六七、九七九
輸入	
棉花	一〇、六五一
羊毛	二、四一三
鐵	二二、〇三七
原油及重油	七、六四七
機械類	三、六八七
豆類	一、一八八
生ゴム	二、四九四
パルプ	三、八七六
木材	二、六八八
石炭	一、〇一九
鋼	二、二一三
硫安	三一七
採油用原料	八九六
自動車及同部分品	八七六
油粕	五五〇
小麥	二〇四
揮發油	五九三
銅	二、四〇三
麻類	二、三四一
砂糖	六九九
其他	二二、〇三七
計	九〇、八二九

北支事變の勃發と わが化學工業と食料品工業

化學工業への影響

事變勃發と關聯して誰にも想像されることは戰爭關係の工業藥品が昂騰しはせぬかと言ふ事であらう、ところが、實際には直接に關係ある爆藥硝酸を始め、戰爭となれば値上り必至の染料、苛性曹達等の藥品も少しも動いてゐない、勿論、今後の成行によつてこれらの商品に影響なしとは言へないが、目下のところ全くその影響は輕微である、その理由には種々あらうが、これ等の工業藥品は曾つての時代とは異り、すべて自給自足の狀態にあること、增產計畫はどんどん押し進められてゐることと、又、輸出市場として支那に依存してゐる點も極めて少ないことにあらう、この五月迄の重要輸出品の中から化學工業關係とおぼしきものを取上げて總輸出との割合を見ても紙類を除いては殆んど問題にならぬ、ところが紙類等何も支那市場に依存しなくとも國內の最近の需要增で充分カバー出來る、今後考へられることは單なる浪費者本位の公定價格の抑制などと云ふことより、戰時の場合を豫想して生產力擴充を奬勵し、以て戰時に備へると言ふ對策がとられることが豫想せられる、硫安などについては特にこのことが當嵌る、と同時に、從來以上に、化學工業の國防產業としての一面が注目せられ、硫安工業、曹達工業、料染工業、人絹工業等についても平時と、戰時との設備轉換の問題が工業政策として云々されジャーナリズムをにぎはすことであらう

□

食料品工業への影響

懸案の砂糖關稅引下案が愈よ時別議會へ提出されることゝなり、砂糖相場は暴落した、撤廢される三割五分の附加稅は百斤當り一圓三十八錢である、これだけ製糖會社の收益は減るわけで、まづ二割方の減益に相當する、但し製糖會社は從來餘裕綽々の配當振りであり、二割位利益が減つても減配が問題になることはあるまい、事變そのものゝ直接的影響は輕微である

事變勃發以來、米と共に小麥及び製粉相場が暴騰してゐるのはこの種事變の性質を示すものだ、小麥は百斤二圓五十錢の關稅保護を受けてゐるが小麥增產は國策であり農業政策であるから、砂糖の場合の樣に關稅引下が問題化する懸念はない、但し無暗な暴騰は許されまいし、又この際需要が特に增大する筈もないから、さしたる上伸は望めまい、小麥は內外共に增產である、製粉會社としては一時的增益は別として、收益の基礎には變化を來さない

歷史上に見られる 暴利の取締り（一）

物價の昂騰

近頃は色々な商品が急に暴騰して消費者階級は非常に困つて居るが、其の爲め政府でも此無制限に暴騰する物價抑壓の爲めに、近く有力官民を網羅した强力な物價對策委員會を開催し、此の高物價に對する凌嚴な檢討をすると共に之れが生產配給に儼し、根本的整調を企ててゐるが殊に最近極端な暴騰振りを見せて居るものは鐵材である、此の品不足の陰に隱れ宜しからざる商人が買占め、賣惜み等の不正手段による暴利を貪つて居るのではないかと云ふ說もあるが、米國邊でも、これには相當惱まされて居る樣であるから、我國の鐵商人のみが不正ボロ儲けをして居るのであるとは斷定出來ない

封建時代の實例

封建時代の暴利取締

之れを封建制度華かなりし江戶時代の此種暴利取締又は高物價抑壓に對する取締振りに比較して見ると、當時は國柄が狹かつたのと、事情が單純であつたのと、其の政治が專制獨善であつた爲め、外部からの故障等も比較的少なかつたので、當局の思ふ儘の取締が出來、然かも、之れを聞かないものは嚴重に處罰して居たから割合に仕事は樂であつた、而して其の處罰の仕方にも種々あつて、家財の沒收、逼塞、追放、遠島、流罪、甚しいのになると死罪まで行つたものであつた、このやうにして此爲めには、隨分思ひ切つた御布令を度々出して居るのである、併しながら其布令の內容には、之れに背いたものは、何々の刑に處するとか又は何年の懲役に處すると云ふ樣な具體的な規定は決してなく、何れも「急度處分」するとか、又は『重き罪科』に處すると云ふ樣な漠然なるもので、奉行の一存で其の處罪は如何樣にも手加減が出來る樣になつて居つたものである 從つて同じ罪を犯しても、極めて輕い刑で濟む事もあれば又非常に重い刑に處せられる事もあつた、此手加減には非常に好い處もあつたが又一面法の濫用と云ふ惡い行もあつた樣である

元來江戶時代の物價は常に米を中心として居た爲め其物價抑壓に對する御布令の如きも米に關するものが非常に多く、又之れが買占め、賣惜みも米に關するものが多かつたのである

豆腐屋事件

茲に一寸眼先の變つた面白いお話を一つ述べて見よう、事は五代將軍綱吉の末期寶永三年五月の事であつた、恰も近頃の樣に、物價が日々暴騰し庶民は非常に困つて居つた

然るに茲に市中で賣つて居る豆腐は、寶永元年の大豆の相場は一兩に八斗五升であつたものが、同三年には一石二斗に下落してゐるにも拘らず豆腐の値段は元年頃と一向變りがないのみならず、形は少しも大きくなつてゐないのであつた

そこで當時物價抑壓に必死となつて居つた幕府の役人は之れに眼をつけて、早速江戶南傳馬町、南塗師町、本町、神田多町新石町等の當時有名な當業者の主立つたるものを呼び出し、目下大豆の値段が非常に下落し、且つ附屬原料である苦鹽の如きも、元年頃に比し少しも上つて居ないのにも拘らず豆腐の値段は、元年頃と少しも變つて居ない樣であるが、其の理由を詳細に書面に認め差出す樣にと命じたのであつた

此の靑天に霹靂の質問に豆腐屋仲間では、何んと返事してよいか、色々相談したが、一向よい智慧が出ないので、結局役人には判るまいと云つて出鱈目の回答書を差出す事になつたのであつた、そこで幕府の方では早速其の回答書に基き詳細に其內容を調査した處、何れも右に述べた樣に出鱈目のものであると云ふ事が判つたので、上を恐れざる致し方であるゝ云ふので、其の內の主なるもの七名は直ちに逼塞を命ぜられ、家業廢止の止むなきに到つた爲め、江戶中の豆腐屋は我れ先きにと自發的に値下をしたとの事である

併しながら其效果は單に豆腐の値下げに止まらず、從來不當の暴利を貪つて居つた各種の商工業者は、殷鑑遠からず此次は自分の番ではないかと戰々競々急いで値下を斷行したので、此の嚴重な處罰は各方面に非常なセンセイシヨンを捲き起す事になつたのであつた（未完）

縣農事合作社 助成要綱

滿洲國產業部で立案成つた縣農事合作社の助成要綱は次の通りである

縣農事合作社助成要綱

第一　產業部大臣は縣農事合作社助成の爲本要綱に依り豫算の範圍內に於て助成金を省長及縣長を經由し縣合作社に交付す

第二　助成金は縣合作社の左に揭ぐる費用に對し之を交付す

一董事、技術員及檢査員の設置に要する費用

二農業倉庫其の他共同施設に要する費用

第三　助成金の交付を受けんとする縣合作社は申請書に左に揭ぐる書類を添附し八月三十一日迄に產業部大臣に之を提出すべし但し特別の事由ありと認むるときは期間經過後と雖も之を受理することあるべし

一事業計畫書

二收支豫算書

三定款

前項の書類の外產業部大臣は必要と認むる書類の提出を命ずることあるべし

第四　助成金の交付を受けたる縣合作社前條第一號及第二號の書類に記載したる事項に重要なる變更を加へんとするときは產業部大臣の認可を受くべし

第五　助成金の交付を受けたる縣合作社は事業成績書及收支決算書を康德五年一月三十一日迄に產業部大臣に提出すべし

第六　本要綱に依り產業部大臣に提出すべき書類は縣長及省長を經由すべし

第七　助成金の交付を受けたる縣合作社の當該年度に於ける支出額が豫算額に比し著しく減少したるときは產業部大臣は助成金の全部又は一部の返還を命じ又は使途を指定して翌年度に繰越を爲さしむることを得

第八　助成金の交付を受けたる縣合作社左の各號の一に該當する場合に於ては產業部大臣は助成金の全部又は一部の還付を命ずることあるべし

一本要綱の規定に違反したるとき

二助成金交付の條件に違反したるとき

三事業施行の方法不適當と認めたるとき

滿拓公社 日本側設立委員第一回會合

【東京國通】滿洲拓植公社設立については過般日滿兩國政府間に協定成立をみたので、拓務省では十日午後一時より拓相官邸において日本側設立委員の第一回會合を開き委員十七名、拓務省側から大谷拓相以下關係當局者出席して公社設立について協議を行ひ午後三時散會した、右の結果來る廿七日より新京において日滿兩國の設立委員會を開くことゝなつたが、委員長には滿拓總裁坪上貞二氏が推されることゝなつてゐる

奉天で合作社 設立の懇談會

奉天省公署では中央の方針に基き全省下十五縣における農事合作社設立に着々準備を急いでゐるが、さきに政府より任命を見た合作社事務理事十五名、檢査員七名を迎へ十日午後官房會議室に竹內次長以下杉山總務科長その他各關係者の懇談會を開き竹內次長より省下農村の特殊事情說明および訓示を述べ午後一時過ぎ散會した

商況欄（八月十二日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	六磅一九志五片〇〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
同銀塊	四四仙四分三
倫敦銀塊	一九片八分七
同先限	一九片六分五
孟買銀塊	五一留比一六分二
スチール株	一一八弗八分五
アナコンダ株	二六弗八分一

▲市俄古小麥

限月	相場
九月限	一弗一三仙八分五
十二月限	一弗一四仙二分一
一月限	一弗一六仙四分三

▲紐育棉花

限月	相場
現物	一〇仙七九
十月限	一〇仙三九
十二月限	一〇仙三一
一月限	一〇仙三五
三月限	一〇仙四四
五月限	一〇仙四七
七月限	一〇仙五〇

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二九九留比
オームラ	一八三留比
ベンゴール	一四九留比

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
靑筋	二二五留比四分一
鐵筋	二二二留比四分三
英米爲替	四弗九八仙五〇
日米爲替	二九弗〇八仙
米支爲替	二九弗六五仙
日英爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片三分九
日印爲替	七七留比二分一

金銀市況

●上海標金　本寄 ――　歩 ――

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回 賣買　一〇一、七五〇　一〇二、　賣建値
▲倫敦向　第一回 賣買　一志二片四分一　賣建値
▲紐育向　第一回 賣買　二九弗三分二九　賣建値
▲阪神日米爲替　賣 二八弗一六分五　買 二九弗〇〇〇
▲阪神日英爲替　賣 一志二片一六分五　買 一志二片三分三
▲滿洲中銀爲替

各地株式市況

向	相場
上海向	九八弗
天津向	九八弗
紐育向	二九弗八分一
倫敦向	一志二片

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三六、四〇	一三七、一〇
日產	七〇、六〇	七一、六〇
鐘新	一二三、九〇	一二五、四〇
滿鐵	五四、三〇	五四、五〇
大新	七五、六〇	七六、一〇

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	七五、七〇	七六、六〇
新東	一三六、六〇	一三七、一〇
鐘新	一二三、五〇	一二六、八〇
日產	七〇、六〇	七一、七〇
日書	六二、四〇	六三、〇〇

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一九、〇〇	―
豆新	一三六、〇〇	―
東新	[illegible]	―
滿鐵	[illegible]	―
同新	[illegible]	―
日產	[illegible]	―
鐘新	[illegible]	―
日新	[illegible]	―

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取新	一三六、五〇	一三七、四〇
東新	七六、〇〇	七六、六〇
大新	七〇、一〇	七一、七〇
日產	一五、七〇	―
五品	―	―
豆新	―	―
北炭	二四、五〇	―
日會	―	―
新郵	四四、五〇	―
鐘新	四三、五〇	―
その他	―	―

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
八月限	二三三、〇〇	二三五、五〇
九月限	二三三、〇〇	二三五、九〇
十月限	二三一、九〇	二三三、五〇
十一月限	二三〇、〇〇	二三三、七〇
十二月限	二三一、九〇	二三四、〇〇
一月限	二三三、五〇	二三四、九〇
二月限	二三二、七〇	二三四、〇〇

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	六三、七五	六四、二五
先限	六六、一〇	六六、七五

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	六〇、五〇	六一、六〇
先限	六四、〇〇	六五、〇〇

各地特產市況

▲新京（一石値段）

品目	寄引	出來高
現物 大豆	三三、一〇	一車
高粱	―	―
小豆	―	―
玉蜀黍	―	―

▲大連

品目	寄付	大引
●大豆 先物 八月限	六、五四	六、四五
九月限	―	―
十月限	五、八九	二車
十二月限	五、八一	一車
●高粱 八月限	―	―
九月限	―	―
●豆 袋入 寄付	七、五三	七、五九
八月限	七、三二	七、三八
九月限	七、三二	七、三二
十月限	六、七七	六、七八
十一月限	六、六六	六、六二
十二月限	―	―
三月限	―	―
●豆粕 現物	三三、六五	三三、五四
八月限	三三、七〇	三三、五四
九月限	三三、六五	三三、六五
十月限	―	―
●豆油 現物	―	―
八月限	一〇、一五	一九、九〇
九月限	一〇、四〇	一〇、一五

木曜　八月十二日　辛未　先勝　閉　井宿

●一白の人　過去の失敗を繰返さぬ樣警戒し愼重が安全　乙と辰と庚が吉
●二黑の人　荒波を乘切りて漸く港に着きたる船の如し　丁と酉と乾が吉
●三碧の人　沸き立つ心を抑へて冷靜なるが失敗を避く　乙と丁と癸が吉
●四綠の人　勞苦を厭はず一辛棒と我慢すれば樂となる　甲と卯と丙が吉
●五黃の人　大事の前の小事と他の壓迫をも氣にするな　丁と申と庚が吉
●六白の人　停滯せる事も次第に有利に展開の曙光あり　坤と壬と子が吉
●七赤の人　心に秘めんよりも識者の意見を求めて進め　乾と子と癸が吉
●八白の人　夕立一過して後涼しく暑熱を忘るゝ如し　丙と辛と乾が吉
●九紫の人　盛運なれども才智に誇り力を賴みて敗あり　甲と巽と申が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月五十錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

虹橋事件を契機として 對日强硬派大勢を支配す
穩健派を壓迫、非常手段を主張
蔣も全面的衝突を覺悟か

【南京十一日發國通】虹橋事件は支那軍および保安隊等の激越なる抗日意識の現れで、これが徹底的解決には今後大なる波亂を免れず、上海方面の情勢は刻一刻緊迫さを加へつつあり、日支軍の正面衝突は最早時間の問題とされてゐる、すなはち馮玉祥を中心とする對日强硬派は黨部の中堅分子と結託して汪精衛、何應欽等對日穩健派を壓迫し、場合によつては非常手段をもつてその主張を貫徹する氣勢を示してゐるため蔣介石も大勢にひきづられ日支の全面的衝突は已むなしと覺悟をするに至つたものゝ如く、今回の虹橋事件はこれ等强硬派の將來を示すものとされてゐる

中支駐在の帝國外交官 全部上海に引揚げ決定

【東京國通】全居留民引揚げ後殘務整理のためなほ殘留してゐた漢口松平總領事代理はすでに漢口に到着してゐる長沙、重慶、宜昌、沙市各領事とともに十一日午後四時漢口發汽船にて上海に引揚げることゝなつた、なほ九江、蕪湖、杭州各領事も續々引揚げの筈

支那各官營工場 戰時体制下に入る

【上海十一日發國通】上海支那側官營各工場では、十日總工會で生產管理實行決議が通過して以來、その實施辦法を考究中であつたが、愈々來る十五日から生產管理法による戰時體制下に操業されることゝなつた、右生產管理法によれば戰時勞働者の標準は十六歳以上四十歳以下とし四十歳以下と雖も身體虚弱にして不適當と認めらるゝものは陶汰されることになつてゐる、又職工には仕事の合間に軍事訓練と教育を施しもつて戰時中と雖も生產部門の活動に影響を受けぬことを期してゐる

動かぬ事實擧る
支那側作爲の反証續出

【上海國通】大山事件に關し現場調査の結果、上海總領事館の確めたところ左の通り眞相判明した、上海總領事館吉岡領事、陸戰隊山内參謀・田尻海軍武官は十日上海市政府代表周秘書長淞滬警備司令部代表張副官及び工部局證監察官以下日本陸員各國隊員等立會の上終日實地檢證をなした支那側が事實を隱蔽し責任回避せんとしたゝめ檢證は甚だしく手間取つたがつぎの諸點は動かぬ事實として確認された

一、支那側は大山大尉の自動車が眞直ぐに虹橋飛行場に入らんとしたところ或は飛行場西門前六米の地點において急に右にカーブしながら歩哨を射殺したとか又は自動車が急カーブして停車した後はじめて發砲したといひ、支那側が正門前においてまづ發砲したことを極力否定せんとしてゐたが支那側の言ふが如く急カーブをきり得ぬことは檢證の實際運轉の結果明白となり且つ右にカーブした以上大山大尉などが發砲すれば逆手となり發射の意味をなさず、前記の言分はでたらめなることが判明したのみならず支那側か正門前にて發砲しなかつたといふ場所から眞新しい藥莢多數立會の工部局檢察官によつて發見された、又正門前から自動車を放置しある現場までの區間においても支那側は發射しなかつたと主張したが調査の結果はこの區間にも亦多數の藥莢が發見され、支那側の主張が全然虚僞なること

二、支那側は大山大尉および水兵がともに自動車から拳銃を撃つたといつてゐるが大山大尉の拳銃は陸戰隊に殘されてをり、水兵が運轉疾走中射撃することは人間技で出來ぬことも支那側において確認した

三、支那側は支那人一名が日本側のため射殺されたと主張したが、その死體は諸手を交叉し兩足を擴げて地上にうつ臥せてをり、もし現場にて走り逃げんとするものを後方より撃つたならばかゝる姿勢で倒れてゐるとはあり得ない

以上日本側の主張を述べたところ日本側の注意にもかゝはらず、支那側は右死體を動かし且つ兩足の開きを故意に自已に有利な狀態に改めた、又死體に殘つてゐる二つの彈痕が違つた銃から撃つた彈によることが明かとなり又彈丸が右肺部より左胸に拔けたことおよび死體が自動車の左手地區にあつたことから考へかゝる方面への射撃が不可能なることが判明し、支那側も問題の保安隊員は日本側のため射殺されたものに非ざることを認めた、更に日支醫官立會のもとに解剖に附したが我方の主張が實證された、大山中尉が虹橋にある陸戰隊本部から遠く離れたモニユメント路に赴いた事に對し兎角の疑念を挾む向きもあるも大山大尉は邦人紡績の警備のため派遣されてゐる西部特別隊長であつて、事件現場附近をドライヴしてゐたに外ならない、エキステンシヨン(越界路)路上を少しも越えてをらず大山大尉がその場所に自動車を走らせてゐたことは何等不思議でなく、疑ひをかけられる筋合でない

拓務省外地首腦部會議

【東京國通】拓務省では時局に鑑み十一日正午から拓相官邸に外地首腦部會議を開催、森岡臺灣總務長官、林朝鮮總督府財務局長、堂本南洋廳内務部長、拓務省側から大谷拓相八角、荻原兩次官以下各局課長出席の上

一、今次事變に際して外地においても内地に協力、擧國一致の實を擧げてゐるが、萬一の事態に備へるため今後一層内地外地の緊密化及び治安警備の上から連絡の迅速を期し情報の交換を頻繁にする

一、外地より今次事變出征將兵の遺家族に對しては、内地同樣の救恤待遇を與へることに協議決定し、更に外地の明年度豫算編成と關聯して内外地經濟、產業連絡計畫の具體化、海外資源の調査等の問題につき中央政府の方針を支持し種々協議の後午後二時半散會した

海軍首腦部重要協議

【東京國通】海軍では十一日午後二時半より霞ヶ關海相官邸に軍事參議官大角、末次、高橋、藤田の四大將の參集を求め、海軍省から米内海相、山本次官、豐田軍務局長、軍令部側から島田次長、近藤第一部長等出席、上海大山事件並にその後の狀況につき報告、重要協議をなした

保安隊員死因 同志撃ちと判明

【上海十一日發國通】十一日午前十時より眞茹法醫學研究室で日支双方關係當局及工部局が立會の上行はれた保安隊員の死體解剖の結果、彈痕は全部小銃彈、機關銃彈と判明、ピストル彈による銃創は全くなく、わが大山大尉のピストル彈によるとの支那側の主張は根底より覆へされ味方の同志撃ちに斃れたこと確認された、支那側檢視官もこれを承認檢視書に調印した、かくて虹橋事件は全く支那側の發砲に端を發し、全然無抵抗のわが將兵を無法にも慘殺したことは動かし得ぬところとなつた

上海各國領事團 支那に嚴重抗議せん

【上海十一日發國通】上海領事團首席ノールウエー領事エウナール氏は十日夜同領事館に各國領事の參集を求め虹橋事件に關する領事團會議を開催、重要協議を行つたが、何時もながらの支那側の不法不信行爲とはいへその殘虐さに呆れ支那側の停戰協定無視の行爲について嚴重抗議反省を促すべきだとの意見有力化した

中南支の颱風に 支那飛行隊大損害

【天津十一日發國通】某所入報によれば、過般中南支方面を襲つた颱風のため、鄭州、濟南及び徐州、隴海、津浦、平漢各線の支那飛行場は納庫の破壊飛行機の浸水で大損害を被つたといはれ、特に濟南飛行場は浸水甚しく全く水浸しとなり飛行場使用は當分不可能であると

細木大佐、甲斐中佐の合同葬儀

【天津十一日發國通】細木大佐、甲斐中佐の合同葬儀は、十一日午後三時より天津東本願寺に於てしめやかに行はれた香月支那駐屯軍司令官、植田關東軍司令官、東條關東軍參謀長、堀内總領事、池冀東政府長官等から贈られた數百の生花、造花に包まれた二つの尊い遺骨は廿四名の僧侶の讀經、香煙の裡に安置されてゐる、甲斐中佐の未亡人智勇子(三一)長男泰作(一二)泰子(一〇)紀子(四)さん等のいたいけな姿は弔問者の涙をそゝつた、尚兩氏の遺骨は十三日遺族等に護られ塘沽を出發長安丸でそれぞれ故郷に悲しく凱旋することになつた

大山中尉敍位の御沙汰

【東京國通】畏き邊りでは上海で支那保安隊のため射殺された大山海軍中尉に對し十一日特旨敍位の御沙汰があつた

從七位海軍中尉 大山勇夫
敍正七位

"暫く支那側態度靜觀 滿足解決を期す"
本多武官談話を發表

【上海十一日發國通】本多海軍武官は大山中尉事件につき十日午後左の談話を發表した

八月九日發生の大山事件は現下帝國臣民の隱忍自重不擴大に努めつゝある誠意を無視せる支那側の明かなる不法行爲にして支那側當局に平和維持に對する誠意なきことを明示せるものなりわが海軍は本事件を極めて重大視しこの犧牲をして無意義ならしめることなき樣極めて强硬なる決意を有するもしばらく支那當局の態度を靜觀しその善處を督促しもつて滿足なる解決に到達せんことを期しつゝありこの際在留同胞はその傳統的完全なる統制を堅持し、わが官憲の善處に信頼し冷靜自重せられん事を期待す

大山中尉齋藤一等水兵進級發令

【東京國通】上海事件の大山中尉、齋藤一等水兵は九日附をもつてそれぞれ進級十一日左の如く發令された

任海軍大尉 海軍中尉 大山勇夫
任海軍三等兵曹 海軍一等水兵 齋藤要藏

皇軍の斡旋で 北支食糧問題解消

【天津十一日發國通】今次事變の勃發とゝもに南京政府は上海より天津向けの麵粉輸出および輸入を禁止したため天津では品不足により麵粉價格日に昂騰し地方民は一時非常に迷惑したが、今回皇軍の骨折りで多量の麵粉を天津に流入させた、これで北支一般民衆は漸く食糧問題の解消を見るに至り、わが軍の善隣愛に今更のやうに感激してゐる

南口方面支那兵に 我軍砲撃を開始

【昌平十一日發國通至急報】十一日午後二時五分〇〇部隊は南口方面に蠢動する敵を掃蕩すべく駱駝山より砲撃を開始し、馬鹿庄、南口一帶は火災を起しつゝあり、また龍虎臺附近にあつた〇〇、〇〇兩部隊も南口に向つて進撃中である

【南口南方前線にて十一日國通特派員發】南口はわが砲彈の一齊射撃に火災を起し目下燃燒中で、黒煙天に沖し壯絶の限りを盡してゐる

【天津十一日發國通特派員發】確聞するに南口附近にある支那軍は、中央軍の湯恩伯麾下第八十九師に屬する歩兵約三、四團に砲兵、迫撃砲兵を有する有力部隊で、堅固なる陣地を構築してゐるが、右陣地は北は南口東北約二里の地點より西南方南口鎭附近の臺地を越え興龍口附近一體の山地に亘り幅三里の間に點在南口鎭南方の龍虎台七間房、南口驛東南端附近一帶の陣地は半永久的なベトン式築城が施され、水壕戰車壕が造られ、この天嶮による支那軍は益々挑戰的態度に出てゐる

支那軍總退却開始

【天津十一日發國通】當地着情報によれば南口附近の支那軍は日本軍來るの風聲に驚き數日來退却しつゝあるといはれる、日本軍當局では眞相調査中

【南口南方前線にて十一日國通特派員發】十一日早朝來我軍の威力に怯えた第八十九師は續々退却を開始したが、一部抗日分子は頑强に我に對し挑戰し來つたので、我軍は斷乎これに應戰、直ちに砲撃を加へ逃ぐるを追うて猛撃を與へ撃滅し、遂に南口は火災を起し敵兵は算を亂して後退中である

察哈爾省内の支那軍 熱河省境に進出

【〇〇十一日國通特派員發】南口附近の部隊を除く支那第八十九師の大部分は熱河省の西南國境に近き永寧、赤城附近一帶の線に進出してをり、その司令部は懷來附近にある模樣である、尚現在察哈爾省にある支那軍は總數五ケ師約五萬と概算される

人事往來

▲梅津理氏(會社員)十一日東京ヤマトホテル
▲林隆之氏(同)同
▲高橋岩太郎氏(同)同
▲玉置正治氏(同)同
▲古谷行藏氏(同)同
▲守屋逸男氏(本溪湖煤鐵公司)同
▲新堀四郎氏(富士電機)同
▲尾崎淳一郎氏(滿洲石油)同中央ホテル
▲長廣隆三氏(滿鐵)同
▲蓮尾誌造氏(官吏)同
▲河野喜作氏(大同セメント軍役)同都ホテル
▲橋本太男氏(鐵工所)同
▲尾上百合熊氏(鑛業)同
▲田邊久理氏(會社員)帝都ホテル
▲片寄閑氏(營口水道社員)同
▲藤原可居氏(同)同

偶語

滿洲國政府は阿片麻藥吸飲が社會上保健上からみて著しき弊害あるに鑑み▼各機關呼應して徹底的斷禁に乘り出すことに方針決定全滿に佈告を發し吸煙者の自覺自戒を促すと共に▼密作密賣並びに吸煙許可證の發給を取締り新患者の發生を防止し更に現行專賣及び戒煙制度を改革整理し▼販賣吸擦を合理化すると同時に都市地方を通じて吸煙斷禁の自發的國民運動を喚起することになつた▼しかし滿洲國内の阿片麻藥吸飲者を絶滅するには唯滿洲國人のみの取締りのみにては其の効なくその蔭に匿れたる▼所謂邦人の不正業者の肅正が最も緊急なるところより我が取締機關は滿洲國政府と協力して徹底的肅正工作を實施することを闡明した▼若し邦人にして不正と見るべき業を營むものありとせば凡有る意味に於て寔に恥づべきであつて▼これを機會に當局の處斷を俟つまでもなく進んで正業に立ち還へることを忘れてはなるまい

社說

支那の政治經濟の背馳

一

日支間の關係が今日のやうな狀態に立ち至つたのに應じて、兩國の經濟關係が惡化の傾向を辿りつゝあるのは當然の事である。しかし支那の經濟人としては、政府が對日宣戰を布告し戰鬪行爲に移つたとしてこれに直ちに步調を合せ絕對的に政府を支持して經濟戰を實行するといふやうな意思は持つてゐないやうに見受けられる事は注意していいであらう。もとより表面上は全國擧つて對日戰意に燃えてゐるやうである。それにも拘はらず、その經濟界は對日戰には甚だ氣乘薄な點が明白であると報ぜられてゐる。」

二

由來支那は對外紛爭に際して、武力によつて抗し得ない場合には、經濟絕交といふ如き手段によつて相手國を惱まして來たものである。經濟絕交といふ言葉は事ある每に振りかざされて來た。ところが今回の事變發生に際しては一向そのやうな氣配を示してゐないのである。これには彼等が世事に明るく自重し冷靜であるといふ事情もあり、また營業の不振が直ちに自己を窮境に陷入れるといふ不利を知悉してゐるといふことも考へられるのであるが、國家の動向といふものに對して從來以上の關心を拂ふに至つたのに因るとも考へられる。すなはち從來事ある每に政府の强制的指導の下に立ち、また民衆職業的抗日團體等の壓迫によつて經濟抗敵の態度に出た彼等も、今や漸く國民政府の政治そのものに對して不滿の意を現はすに至つたことが知られるのである。國民政府自體の無力が明らかとなつて居りしかも執拗に抗日意識を煽り蔣政權が自らのためにせんとする對日抗戰に對して、經濟界は敏感に理性を働かせてゐると言ふべきであらう。」

三

過去の經濟絕交がいかに彼等を苦しめたかを、彼等自身切實に知つてゐるのである。政治と經濟とが漸次別箇の立場を取るに至つた事情は注目に値ひする。もとより北支事變勃發以後經濟界の動搖を見逃す事は出來ないが、これは事變の前途を懸念し國民政府蔣政權の前途を懸念するが故に生じてゐる動搖と見るべきである。勝敗すでに明らかな實狀に照して、彼等が最後的な擧措に出る如き、利に敏い彼等として決して採らないところであらう。表面上周圍の壓迫によつて或る程度對日抗敵の姿態を取るとしても、實際にはいかにすれば支那經濟界の、いなむしろ自分たち自身の立場を安全に保ち得るかについて深甚の考慮をめぐらしてゐるであらう。たとへ蔣政權が沒落し國民政府が崩壞しても、自己保身の大計を決して彼等は忘れないであらう支那政治と經濟との分裂は今後の重要な問題である。

國際思潮（3）

增長慢の支那を戒しむ

コロンビヤ大學教授 極東評論家　ナサニエル・ペッフア

四

余の論じようとする點は、凡ゆる事實に徵して、支那は同じ過誤をおかしつゝあるといふことである。かれらは再び自己の力量を誤算し、過當評價しつゝある支那人が、日本は支那の力量を恐れて躊躇してゐるのだとか、支那は公然抵抗し得るなどと信ずるかぎり、それは徒らに幻想を逞しふするものであり、災厄をまねくものといはねばならぬ。蓋し、日本はソ聯を對象として軍備新式化の餘裕を得べく自發的に進退を決したのであるが故に幻想であり、またもし支那人が日本人を新地位から驅逐すべく重大な意圖を表明すれば、日本は一九三一年におけると同樣の決意を以て行動すべく、恐らくまた同樣の結末を齎らすが故に災厄といはねばならぬ。

支那人が自力によつて日本を妨害し得ると過信し、また獨善的に損失を恢復し得ると自信することに、余は危惧を抱いてゐる。かれらを危地に陷れるものはこの自負である支那は確かにこゝ何年來になく强くなつた。恐らく支那としては、未曾有であらう。しかもこの事實こそ支那の弱點なのである。蓋し、支那に危險を敢行するに足るだけ自信强く、しかも危險を敢行せんとする國家としては問題にはならない。

支那の統一は、表面的にこそ餘り詳細檢討すればあらがあるといふものの、一九一五年來、國家として最も統一に近づきつゝあることは確かである。が、一皮めくれば出鱈目が見出される。政治的、軍事的の統一のみならず、共通感情的紐帶もある。支那人は抗日感情と復仇の熾望においては一となつてゐるやうだ。さらに戰爭の身仕度においても嘗て見られなかつたほどである。基幹部隊廿萬と號するが、まづ五萬內外はあるだらう。飛行機・戰車・裝甲車・砲兵その他も相當に有してゐる。二十年前と較べれば支那は進步した。併し日本の如き近代陸軍國と較べれば物の數ではない。

新しい力に眼が眩んだ支那人は、この事實に對して危險なほどに盲目である。軍事の相當な地位にある者の內には血迷はぬ人もあるが、大部分は有識者と雖も血迷つてゐるおまけに外國人中にはこれをけしかけてゐる者がある。數ケ月來、余はその双方から無數のナンセンスを聞かされたナンセンスに止るならば問題ではないが、これによつて支那人が煽動され、積極的行動を取りうると信ずるに至るとそれは由由しき一大事である

五

事實支那は、今後日本に對して空しい示威をなしうるであらうが、結局それだけのことである。從つて支那が日本に對して武器をとつて一か八か試みるとすれば、盲目か無鐵砲か、何れにせよ自殺に均しい。

余はこの論爭に對し、今日支那に於て如何なる公式的回答が與へられてゐるかを知悉する。日本は少くとも、…………近い兵員を用ふるであらう。支那軍は退却を行ひ、遊擊行動を以て日本の後方を切斷し、日本をしてこれを維持するために、更に…………を塗るを餘儀なくせしめるであらう。日本の經濟資源を大いに苦しめ、やがてこれが大きな影響を持ちはじめ遲かれ速かれ日本は弱つてしまふであらうといふのだ。併しその間に日本が支那の大部分を押へてしまふことは明かである空襲は支那の都市や農村を一掃する。遊擊戰術に對抗するためには日本は抵抗意思を麻痺させるために、堅壁淸野の正統法を用ふるであらう。交易は悉く停止する。農民はまだ自己の生產物を以て生永らへるだらうが。支那の都市は徐々に饑えて行くだらう。經濟的困難は日本にのみ影響するのではない。支那は通常繁榮に活氣立つてはゐない。支那も亦武器を購入しては、それを最も迂廻した道路によつて―恐らく日本は沿岸の都市を悉く占領するであらうから―地方に配給する負擔に耐えずして破產するであらう。

日支間の戰爭が日本を困惑させることは疑ない。併し同時に亦支那の大部分は焦土と化し、これに附隨して數十萬の支那人が殺され、數百萬が饑餓に迫られるであらう。

嫌惡すべき人間性の無視である。よし考へられるとしても、後思案だ。上海附近で熱烈な抗日論を吐いてゐる支那人の大部分は、北支農民を犧牲にすることは殆ど考へてゐない。統一戰線と即時開戰要求の宣言を謳ふだけでは、苦痛はないし、感情的には滿足もしよう。かうした心理が必ずしも支那人固有のものでないことは、余も認める。併しそれにも拘らず危險な點では毫もかはりがない。余は死戰を要求する人々の誠意を疑ふのではない。だが、かれらの超然たる沈着は、危險に直面してゐないからであることは認めざるを得ない。

阿片吸飮に關し

自發的國民運動を喚起する

徹底的斷禁方針決定

滿洲國政府では大同二年十一月阿片吸飮の斷禁に關する布告を發し同時に專賣制を實施着々效果を收めて來たが社會上、保健上からみて更に取締を嚴にする必要があるので、今回產業、治安、民生各部、專賣總署の各關係機關が相協力して徹底的斷禁に乘出すことに方針を決定、十一日阿片斷禁の斷禁に關する國務總理の布告を發しまづ吸煙者の自覺、自戒を促すと共に地方當局農事合作社を通じ密作、密賣ならびに吸煙許可證の發給を取締り新患者の發生を防止することになつた、更に現行專賣ならびに戒煙制度を改革整理し販賣、吸煙を合理化すると同時に都市、地方を通じて吸煙斷禁の自發的國民運動を喚起することになつた

植田全權大使聲明

在滿不正業者の肅正に關しては從來日滿關係各機關に於て夫々努力實施せられつゝありと雖尙未だ不正なる業を營む者其跡を絕つに至らざるを聞くは誠に遺憾とする所なり、特に滿洲國の優良なる構成分子たるべき日本人中に假りにも其地位に隱れて不正なる業を敢て營むが如き者ありとせんか日滿一德一心の精神に悖るのみならず民族協和を妨ぐる之より甚だしきはなし今や北支に於ては支那軍閥の不信行爲により皇軍膺懲の師を起しつつあり而も近く治外法權の全面的撤廢を見んとす、此秋に方り眞に日滿一體となり益々滿洲國の健全なる發達を促進し愈よ其明朗化を圖るは在滿日本人の當然の道義的措置と確信し滿洲國政府に於ける阿片斷禁の强化徹底に關する政策と相協力し在滿不正業者に對する徹底的肅正工作を實施せんとす、固より其期する所は民をして正業に就かしむるにあり從て苟くも不正なる業を營む者は右の趣旨を體し速に自力を以て正業に轉向し其甦生を圖るべく關係各機關も亦夫々の斡旋に吝ならざるべし、若し夫れ敢て反省するなくんば斷乎たる處置に出づべし

兹に其趣旨を闡明す

總領事館當局談

在滿不正業者肅正に關し總領事館當局に於ては大要左の如く語つてゐる

在滿日鮮滿人中特に日人として凡有意味に於て鮮滿人の見たるべき位置にあるのだから充分氣持ちの上から云つても不正と見らるべき仕事に就くとか又はそれに寄るが如き不見識は敢へて爲さぬものと信じられるが萬一不正不倫なる業者を見出した場合は如何なる事情の下に於ても當局としては斷乎たる處置を採る事となつてゐるから其積りで正しき自覺の下に業を營む事が肝要である云々

第一回北支事變公債一億圓

三分半期限十年乃至十一年

首腦者間に諒解成立

【東京國通】日銀では十二日國債引受シンジケート代表を招致して第一回北支事變公債の發行條件を協議決定するが發行總額は一億圓と決定、また發行條件に關しては大藏、日銀兩當局ならびにシ團首腦部間に大體左の如く諒解が成立した

すなはち利率三分半の堅持は勿論その利廻についても去る三月發行の十一年度最終公債の複利三分六厘五毛程度を維持するが、金融界一般の空氣が最近の金融情勢に鑑み短期のものを希望してゐるため、これを容れて期限は十一年度最終公債の十七年二ケ月を十年乃至十一年に短縮することゝなり、したがつてその發行價格は十一年度最終公債の九十八圓を引上げて大體九十八圓七十五錢乃至九十圓程度とする方針に內定してゐる

海運異常な活況

新造年五十萬噸以上期待

【東京國通】異常な躍進を遂げんとする日本の海運界はいくら船があつても足りぬといふ有樣で、現在十六大造船所で建造中の一千噸級以上の汽船は卅六萬噸、百卅餘隻にも上り、しかも未起工の一千噸級以上の汽船は貨物船八十二隻、貨客船二隻、輸送船十一隻、特殊船四隻、合計九十九隻、六十萬三千五百噸が三井玉造船所、三菱横濱、神戶、長崎、川崎、櫻島、播磨、浦賀ドック等十六造船所の船臺があくのをまつてゐる、その外遞信省管船局が海運國策の大看板のもとに建造する優秀船十二隻十五萬噸があり、わが造船界は海運界の好況に伴つて非常な活況を呈してゐるこの分では昭和十三、十四、十五年と年々五十萬噸以上の新造船が期待されてゐる

時局に備へ

近海運賃、傭船料 標準率決定

【神戶國通】海運自治聯盟、日本船主協會、神戶船主會、日本海員集會、神戶海運業組合の五團體では十日協議會を開催、近海運賃ならびに傭船料の標準率を左の如く決定、海運界を擧げて非常時局に即應、同標準率を遵守し海運市場の安定に協力すべきことを決議した

一、運賃

1 北洋材、敷香積內地太平洋岸揚げ百石につき四百圓

2 石炭、室蘭―横濱間及若松―横濱間噸當り四圓

二、傭船料、大型船噸當り七圓五十錢

大豆輸出六萬瓲

歐洲向大連北鮮

七月中業績

三井物產大連支店調査による七月中大連、北鮮積對歐大豆輸出高は合計六萬瓲に達してゐるが、邦商と外商との振合を見れば外商六、邦商四の割になつてゐる、しかし東亞の如き仕向先に油場を有し操業に從事する者と三井、三菱のものとを同樣に數量の多寡のみで論ずることは出來ないであらう、却つて東亞の油場手當を除外すれば三井が筆頭に在り、邦商、外商雁行してゐる狀態といへやうなほ對歐輸出大豆の使用船腹を各國船主別に見れば（傭船主の判明せるものは傭船主による）總數十五隻であつて大連積が北鮮積に比し斷然優秀で六萬瓲中五萬三千瓲を占め、國別のそれはドイツが大連、北鮮合計五萬瓲で八割三分見當であり日本は僅か二分に滿たずその他各國が一割一分餘であるに過ぎない

原動機取締規則

治安部令第九十號にて發令

發令規則の內容（其四）

（第三號樣式）
原動機々體檢查願
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、設置許可指令番號
一、受檢地々名番號
一、受檢希望日
右の通原動機々體檢查相受度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第四號樣式）
原動機竣工檢查願
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、設置許可指令番號
一、設置地々名番號
一、機體檢查合格年月日
一、受檢希望日
右の通原動機設置工事竣工致候に付檢查相受度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第五號樣式）略す

（第六號樣式）
原動機檢查證書換（再交付）願
一、檢查證番號
一、書換（再交付）を要する理由
右原動機檢查證書換（再交付）相成度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第七號樣式）
原動機取扱主任者認可願
本籍　住所　年　月　日生　氏名
右の者原動機（檢查證第　號）取扱主任者と定め候に付御認可相成度別紙履歷書相添へ此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第八號樣式）
原動機取扱主任代務者選任屆
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、原動機檢查證番號
一、取扱主任者氏名
一、取扱主任代務者氏名
一、取扱主任代務者選任の理由
右の通原動機取扱主任代務者を定め候に付別紙履歷書相添へ此段及御屆候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何警察官署長）殿

（第九號樣式）
原動機管理者認可願
本籍　住所　年　月　日生　氏名
右の者原動機（檢查證第　號）管理者と定め候に付御認可相成度連署を以て此段奉願候也
年　月　日　住所　原動機設置者　氏名　印　管理者　氏名　印
（何省長）殿

（第十號樣式）
原動機讓受使用願
一、原動機檢查證番號
一、原動機の種別及名稱
一、設置地々名番號
右原動機讓受使用致度に付御許可相成度讓渡人と連署を以て此段奉願候也
年　月　日
讓渡人　住所　氏名　印
讓受人　本籍　住所　年　月　日生　氏名　印
（何省長）殿

（第十一號樣式）
原動機（修繕、改造、据付基礎變更）願
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、設置地々名番號
一、原動機檢查證番號
一、修繕、改造、据付基礎變更の理由
一、工事仕樣書　別紙の通
一、工事竣工豫定期日
右の通原動機（修繕、改造、据付基礎變更）工事致度に付御許可相成度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十二號樣式）
原動機（使用目的、使用時間、制限壓力、馬力）變更願
一、原動機の種別及名稱
一、設置地々名番號
一、原動機檢查證番號
一、變更事項
一、變更の理由
右の通原動機（使用目的、使用時間、制限壓力、馬力）變更致度に付御許可相成度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十三號樣式）
原動機（修繕、改造、据付基礎變更）檢查願
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、設置地々名番號
一、原動機檢查證番號
一、工事許可指令番號
一、受檢希望日
右原動機（修繕、改造、据付基礎變更）工事竣工致候に付檢查相受度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十四號樣式）
原動機設置者（死亡、所在不明）屆
一、原動機檢查證番號
一、設置地々名番號
一、設置者住所、氏名
一、死亡（又は所在不明）
右死亡致（又は所在不明と相成）候に付此段及御屆候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十五號樣式）
原動機繼承屆
一、原動機檢查證番號
一、設置地々名番號
一、原動機被繼承者氏名
一、繼承の理由
右原動機相續（又は法人の合併）に因り繼承致候に付此段及御屆候也
年　月　日
右相續人又は家族（法人に在りては責任者）
本籍　住所　年　月　日生　氏名　印
（何省長）殿

（第十六號樣式）
原動機使用廢止屆
一、原動機の種別及名稱
一、設置地地名番號
一、使用廢止の理由
右の通原動機の使用を廢止致度に付き原動機檢查證相添へ此段及御屆候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十七號樣式）
移動式原動機使用屆
一、使用地地名番號
一、使用期間及時間
一、使用の目的
右の通移動式原動機を使用致度に付別紙檢查證寫を添へ此段及御屆候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何警察官署長）殿

（第十八號樣式）
原動機更新檢查願
一、原動機の種別及名稱
一、制限壓力（或は水頭壓）又は馬力
一、設置地地名番號
一、原動機檢查證番號
一、原動機檢查證有效期間　自年月日　至年月日
一、受檢希望日
一、移動式原動機に在りては希望受檢地
右更新檢查相受度此段奉願候也
年　月　日　住所　氏名　印
（何省長）殿

（第十九號樣式）
原動機檢查通知書
一、原動機檢查證番號
一、檢查の種類
一、指示事項
一、檢查施行期日
右の通原動機檢查施行致すに付可然準備相成度
年　月　日　何省長　印
（原動機設置者）殿

桑港の萬國博

滿洲國の出品を希望

米國カリフオルニヤ州では一九三九年サンフランシスコに在る金門橋の竣工を記念すべく〈トレヂャー・アイランド〉において萬國大博覽會を開催することゝなつたが、同州廳ではこれを機會に滿洲の姿を世界に紹介するため滿洲國當局に適當なる出品資料の提出を希望、十日總局にその斡旋方依賴し來たので總局ではこれを滿洲國に通達するとゝもに滿鐵としてもこれに協力、滿洲國の政治、產業、觀光等の各資料を出品すべく盡力することゝなつた

露骨なソ聯

武器を供給

技術者も派遣し支那援助

ソ聯の對支援助明白

ソ聯の對支援助の方針は愈よ明白となり注目を惹いてゐる即ち最近ウラジオから上海に上陸したソ聯有力者某の語るところに依ればソ聯の現狀では擧國參戰は不可能なので武器、軍需品の供給、特殊技術者の派遣を以て援助してゐるが、之は在支紅軍を通じて援助するものとみられる、要するにソ聯に於てはコミンテルンが支那を援助するといふ形式をもつて支那の紅軍を强化し事變後に於けるコミンテルンの勢力增を企圖してゐると

三人の獨記者退去に對し

單に一人とは寬大と

ツアイトウング紙評

【ベルリン十日發國通】英人記者退去問題につきベルリーナー・ベルゼン・ツアイトウング紙は、ドイツ政府の立場につき十日次の如く報じてゐるエバツト氏はタイムス紙の讀者に對しドイツに就て惡い半面のみ報じて來た、ドイツ政府は爾來必要な手段をとる考へであつたが、英獨兩國關係に紛糾を來すことをおそれ躊躇して來た、しかるに今や英國政府が三人のドイツ記者にロンドン退去を命令した以上ドイツ政府としても最早猶豫する理由はない、たゞドイツ政府が英人記者三人に退去を要求せず單に一人としたのは寬大と節度を示したものである

獨、英政府に

倫敦タイムス

支局長召還要求

【ベルリン十日發國通】ドイツ政府は十日午前ロンドン駐劄ドイツ代理大使ベルマン博士を通じ英政府に對してロンドン・タイムス社がベルリン支局長ノーマン・エバツト氏を二週間以內にベルリンから召還するやう必要な手段をとられたい旨要請したと確聞する、ドイツ政府の要請內容と解されるところ左の通り

一、ノーマン・エバツト氏は數年來ドイツ政府の好意を無視して反獨的報道を續けて來た

一、よつてドイツ政府はロンドン・タイムス社がエバツト氏を召還することを要求するが、若しこれに應じない場合ドイツ政府は進んで同氏のドイツ滯在許可を取消さざるを得ない

ノルマンデイ號

大西洋東航横斷に新記錄樹立

平均時速三一・〇二ノット

三日廿二時七分

【シエルブール八日發國通】フランスの誇りノルマンデイ號（八二、七九九噸）は、八日ニユーヨークよりフランスのシエルブール港に到着したがこの復航において三月二十八日に樹立した大西洋横斷東航新記錄四日六分を破り三日廿二時七分といふ驚異的新記錄を樹立した、これにより去る一日往航の際作つた西航新記錄三日廿三時間二分と共に大西洋横斷東西兩航路のブルーリボンを完全に獲得したわけである、今回復航の平均時速は三一・〇二ノット、大西洋横斷の汽船が平均時速卅一ノツト以上をもつて航行したのは今回をもつて最初とする

追加豫算可決

政府は十一日の國務院會議において日滿共同防衛の見地に基き滿洲國側の北支に充當するため康德四年度一般會計追加豫算歲入三百萬圓、歲出三百五十七萬八千百八十三圓を計上可決した

右は借入金を財源とし歲入と歲出との差額五十七萬八千百八十三圓は本年度總豫算歲出費より更正減額して補塡することに確定、尙一般會計の繰入金三百萬圓は國債金特別會計追加豫算をもつて賄ふことに決定した

新京署扱ひ皇軍獻金

九日新京署警務係扱皇軍慰問金及び國防獻金は左の通りである

▲五十圓、桔梗町二丁目五番地新京無業公司主手島常夫氏

▲二十圓、同從業員一同

▲六十一錢、吉野町一ノ九室町校生徒下黑照秀君

▲十圓、日本橋通二五新京商業二年生伊藤公明君、ハルピン旅行の際姉から戴いた小遣を使はずに獻金

▲一圓、祝町四丁目二一松本アキノさん

▲三圓三十四錢、祝町四丁目一二中野ミネさん、以上二人は御詠歌にて巡禮、報謝の金を

▲八十錢、八島校生徒三年小澤和子さん、一年藤本鄉子さん、蠅取デーに於て蠅を驅除して得た金を

▲三圓七十七錢、八島校生徒六年安田長義君、三年駒井健作君、四年大谷行雄君三人は獻金箱を造り八日三中井百貨店前に立つて一般人より募集した金を

商況欄

（八月十二日）後場

株式相場

●大連株式（短期）

品名	寄	引
五品	一五、四〇	—
豆新	一六、四〇	—
東新	一三六、四〇	—
滿鐵新	五五、〇〇	—
同新	四三、六〇	—
日產新	七一、三〇	—
鐘新	二四四、九〇	—

●奉天株式（短期）

品名	寄	引
滿取	—	一一、一〇
東新	一三七、一〇	一三七、〇〇
日產新	七一、五〇	七一、六〇
鐘新	二四五、五〇	二四五、〇〇
五品	一五、六〇	—
豆新	—	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
電甲	—	—
滿毛	三三、〇〇	—
日營	六六、〇〇	—

鮮魚小賣相場

（八月十一日）

釜山、淸津、安東物入荷なし

品名	最高	最低
活鯛	二八〇	五二
氷鯛	…	…
中小鯛	…	…
チコ鯛	…	…
車エビ	一五	六〇
小エビ	八五	二八
ブリ	三八	三四
ヒラス	五二	三四
[illegible]	四六	三六
[illegible]	…	…
サワラ	四七	四四
スズキ	四〇	三五
[illegible]	…	…
[illegible]	…	…
サバ	二七	一二
赤[illegible]	一八	一〇
[illegible]	…	…
メバル	…	…
アブラメ	二八	…
タコ	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	…	…
紋甲イカ	四七	…
甲イカ	…	…
小イカ	…	…
ヒラメ	一四三	二五
カレイ	一八	二
星カレイ	…	…
グチ	一七	一
小市	…	…
イワシ	二四	三
ハゲ	五〇	三
ボーラ	…	…
メナダ	…	…
コノシロ	三五	一六
コチ	…	…
連長	…	…
太刀魚	一六	一〇
サンマ	二一	五
キス	…	…
サゴシ	四〇	二八
アナゴ	五〇	…
ハモ	…	…
フカ	…	…
赤エイ	…	…
アユ	五六五	五三五
ウナギ	…	…
ドジヨウ	一三〇〇	二〇五
アワビ	一一〇〇	六〇
貝柱	一四〇〇	三一
立貝	…	…
赤貝	二五	二〇
蛤	…	…
ハマグリ	一〇	六
オサバ	一六	三
鹽サバ	二三	一
冷イカ	四六	一五
（切り身相場）	四〇	…
大シジミ	五五	五
ブリ	七五	七〇
ヒラス	七五	六五
サワラ	…	…
スズキ	…	…
ニベ	六〇	三五
ヒメ	…	…
水イカ	…	…
フカ	…	…
赤エイ	…	…

けふの天氣

南寄りの風晴驟雨

項目	時刻・氣溫
日の出	前五時三八分
日の入	後七時四七分
月の出	前十一時五〇分
月の入	後十時〇九分
きのふの氣溫 最高	二八度八
きのふの氣溫 最低	二一度二

廣告マッチより便利な燐寸廣告の利用

◇……費用も低廉で効果的……◇

今般滿洲國政府（以下單に政府と稱す）に於て取扱ふ事になり曩に政府公報に依り公布されました燐寸廣告に就ては未だ一般に周知されない憾がありますから燐寸廣告とは一體如何なものか如何した手續に依りなされるものか簡單に其の大要を説明致します

先づ現在一般に利用されてをります廣告マッチと此の專賣燐寸商標利用廣告即ち燐寸廣告とは如何な相違があるかと言ひますと兩者共に廣告を目的とする事に變りは有りませんが廣告マッチは誰でも自由に燐寸工場に註文し其の製品を工場より買受けて各自隨意に宣傳するものであります、燐寸廣告は廣告申込人が先づ廣告せんとする「レッテル」を作成し政府の承認を受けて一定の廣告手數料を納入し政府が賣捌人をして一般市場に販賣せしめ宣傳するものであります、從つて廣告マッチは燐寸を買受ける爲に費用が非常に嵩み其の目的の相違にも依りますが廣告者自ら撒布するため誠に小範圍の地域の宣傳に用ひられて居るに過ぎません

假に滿洲に於て新聞廣告をなす場合は一新聞で全國に宣傳することは不可能であり地方毎に掲載を考慮すると同時に一回一日にて廣告效力は消滅すると見て差支ないと思ひますが之をマッチに就いて見ますするに燐寸は一小箱に八十本以上のマッチ軸木が入つて居りますので數十回に亘つて廣告を有效ならしめます、且マッチなくして今日生活する人もありませんので奥地の一般農民及新聞を購讀せぬ一般大衆に迄廣告を徹底さすには最も適切な方法と考へられます以下要件を箇條書きに致しますと

一、廣告マッチの種類

硫化燐マッチ及小安全マッチの二種類に限り廣告を取扱ひます

兩者共に一箱（二、四〇〇箇入）即ち十箇入一包にしたものが二百四十包入つて居りますもので硫化燐（摩擦を加ふれば發火するもの）は滿洲人向、小安全は日本人向きで現在全滿に於ては硫化燐七、小安全一、五其他（總用マッチ等）一、五の割合にて消費されつゝあります

二、廣告手數料及費用

硫化燐、小安全共一箱二圓四十錢と決つて居ります、但し官署又は之に準ずるもの、爲す廣告で公益上必要と認むるものは時に一箱一圓二十錢となすことが出來ます

其の經費の點に付いて在來の廣告マッチに比し此の商標利用廣告は非常に利益であります

三、申込

イ、廣告申込受付場所は新京、奉天、營口、安東、吉林、哈爾濱、齊々哈爾の各專賣署火柴股にて受付ます

ロ、廣告受付單位は一專賣署管内五〇箱以上全滿一〇〇箱以上を適當と認めます

ハ、廣告申込人は政府所定の申込書二通（樣式は各專賣署に準備してあります）に見本を貼付し最寄專賣署へ申込みます、政府は申込書に依り可否を決定し廣告差支なしと認めた時は承認書及廣告手數料納入告知書を添へ申込人に交付致します、尚不承認の場合も其の旨通知致します

ニ、廣告申込人が通知を受けた時は承認の日より十五日以内に手數料を納入し廣告すべき「レッテル」を申込希望數量に百分の五以上の餘部を添へて當該專賣署に提出するものであります

ホ、安寧秩序を亂し或は公序良俗に反するもの一般に不快の念を與ふるもの其他政府が不適當と認めたものは取扱致しません尚承認を受けた場合でも手數料を納入せず一ケ月以内に「レッテル」を提出せず見本と甚だしく相違する場合其他政府に於て取消を必要とする事情がある時は承認を取消す事が有ります

四、「レッテル」印刷

「レッテル」は廣告申込人に於て作成し規格は左の如く願ひます

硫化燐用 縱四、五糎 横一〇、七糎
小安全用 縱三、六糎 横五、五糎

「レッテル」を取扱ふ印刷工場は專門的に詳しく知つて居ます、尚優美な印刷を必要とする場合は印刷工場をして東京、神戸方面の印刷工場へ取次がしめるか又は直接に例へば東京下谷區二丁町一凸版印刷株式會社とか神戸秀明社の如きへ註文すれば大抵のものは出來ます

五、廣告せんとする地域の限定

政府は申込人より「レッテル」の提出を受けた時は直に燐寸製造工場に交付して他の普通專賣燐寸よりは優先的に貼付させ可及的速に收納し賣捌人をして市場に販賣せしむる樣取計ひます

尚廣告申込人の希望に依り廣告地域の限定も相談に應じます

六、質疑處

其他不審の點は各專賣署は勿論新京に在りましては新京大經路新京專賣署火柴股（電話二—四七九五）へ來署又は御尋ねになれば説明致します、專門的な事に就きましては左記四ヶ工場へ照會になれば詳しく知つて居ります

寶山燐寸工場 電話三—四九三五
長春洋火工廠 同三—五四九二
日清燐寸株式會社 同二—二〇六六
吉林燐寸株式會社新京支店 同三—二四一〇

滿洲に於ける電氣事業（完）

(九) 電力資源

現在滿洲における發電は殆どその大部分を石炭に俟ち油力及び瓦斯力による發電は僅かに全體の二%に過ぎず、水力によるものは皆無の狀態にあり、從つて滿洲における電力資源を論ずるにあたりては第一に石炭につき考究するを要し、更に今後の發電に對する水力利用については愼重なる考究を必要とするものである、又邊陬地域における小規模需要の發電資源として油力、瓦斯力、風力につき研究するを要す

現在滿洲の炭田は大小八十餘に及びその埋藏量は大約五十億噸と稱せられ、電力資源としては豐富且つ低廉なる燃料を各地において獲得し得る狀態にあり相當遠距離に至る地域において低廉且つ豐富なる電力利用の恩惠に均霑し、電氣文化の普及、各種工業の發達を促進する等實に大なるものあるを知る、滿洲電氣界こゝ暫くは火力中心の動向を辿るものと一應は考へられる石炭による電力資源については詳細なることは省略し、今最近多大なる關心の深められつゝある水力發電につき考察して見よう

イ、遠大なる水力發電計畫

今主要なる地位を占めてゐる石炭の電力資源も埋藏量には際限あり、治水とゝもに一擧兩得たる水力資源を最早考慮しておく情勢に置かれてありこの方面の調査は着々と進行してゐる

滿洲全體より見れば降雨量少なく蒸發量多く長大なる河はあるが比較的急流に乏しく從つて發電水力資源に惠まれてゐないやうに思はるゝも、實際は東部、北部西部は山岳に圍はれ水量の可なり豐富な地點もあり全滿を總計すれば約二百萬KW程度の常用水力の存することが豫想されるのである 即ち

東部松花江方面 八〇萬KW
鴨綠江方面 五三
牡丹江方面 二七
灤河方面 一九
その他流域 四〇

就中鴨綠江松花江および灤河流域の發達が最も有望視されてゐる、これは建設上の技術的難易にもよるが、水力發電資源が產業、交通と不可分の關係にあることを想到すれば右の地點が有望視さるゝ理由が自然に諒解さるゝと思ふ

即ち鴨綠江の電力はこれを南滿洲一帶の需要ならびに東邊道の資源開發にあて主として輸出品工業用として使用され松花江電力は北滿一帶の需要を賄ひ主として國內品工業用電力として消費され、なほ灤河の電力は北支那ならびに熱河省方面の需要に應ずるものと考ふべきであらう

ロ、第二松花江水力發電計畫

大同二年三月國務院に外局として國道局設置せられてその業務の一部として全國各河川に亘り基本的調査を開始し、專ら治水および利水計畫の確立を圖りつゝあつたが、滿洲河川の顯著なる特異性に鑑み各河川適當の地に堰堤を設けて流量の調節を計り、もつて洪水氾濫を根絶せしむると共に、その尨大なる貯水力を利用して發電施設および灌漑ならびに航運等の便を開きて積極的に產業開發に資するを最も適切なる治水策なりとの結論に達し、爾來鋭意これが調査研究を重ねゝあつたものである

しかして滿洲國第二期經濟建設計畫の中核をなす產業五ケ年計畫の實施に當つては重要產業開發の基本的要素たる動力は火力發電のほか、水力發電資源の積極的開發を圖り豐富低廉なる水力電を供給して產業の振興と民生の向上とに資すると共に治水利水上の機能をも併せて達成せしむることに努むる方針をもつて康德三年八月政府ならびに關係機關において水力發電を主とする貯水池の建設を決議せらるゝに至り敍述の如き國道局の調査研究に係る貯水式發電計畫案を基礎とし、先づもつて康德四年度以降五ケ年繼續にて總工費約六千餘萬圓をもつて國家の直轄事業として第二松花江大豐溝に四十五萬「キロワット」の發電可能なる一大堰堤を建設し、差當り十八萬「キロワット」の發電能力を有する水力發電施設を完成すると共に、第二松花江の洪水調節を圖りもつて堰堤下流部の耕地開發に資するを目的とし、康德四年一月一日水力電氣建設局の設置せらるゝやこれが成果を收めんことを期し一意業務の進捗を圖ると共に事業計畫の內容に關し去る六月十八日第一回水力電氣建設委員會に附議し、之が審議を經て具體的計畫の樹立を完成するものである

水力發電計畫中鴨綠江本流および支流渾江を合するもの第二松河江は既に着手された所であるが、要は第一水力發電計畫實現の成否は直ちに滿洲國產業開發の成否に關する大問題でありしかも滿洲における水力發電嚆矢の該建設計畫はさらに東洋第一の大工事にしてその成否に關しては世人の齊しく注目する所である

(十) 需要力

以上に述べた所によると滿洲國が相當豐富な電力資源に惠まれて居ることは略これを知ることが出來るが、果してこの電力を消化するに足る需要方面の趨勢は如何？といふことが次に起る論點になつて來るが、これを判斷するにこれを先行する次の各種の前提條件を篤と考慮する事の必要が必然的に起きて來るのである

一、滿洲國における產業、治水、通商國策
二、滿鐵の鐵道政策
三、滿洲國の幣制安定
四、日本內地資本の輸入政策
五、滿洲國內治安工作の完成

幸にしてこれら各般の政策に關しては、日滿兩國政府、軍部その他關係當局間において愼重に考究されつゝあり、必ずや近き將來において國情の發展、擴充ならびに民度の上に裏付けられてやがて各種產業の勃興、隆盛を誘導し、もつて將來電氣事業の黄金時代を現示するに至るであらうことを期待、且信ずるものである

東洋大會を目指して

猛練習の陸上代表選手候補

八日擧行された第六回滿洲國體育大會の結果決定した東洋大會陸上代表選手候補者トラック十三名、フイルド九名は十日より十九日まで大丸新館と日升棧に合宿し、連日西公園競技場において猛練習を行ひ且つ期間中適當の機會に記錄會を開き統制ある訓練とレコードの向上を期することゝなつた、合宿選手の日課と候補選手名は左の如し

△日課

午前六時起床—豫備運動—同六時半朝食、同八時—皇居遙拜、同八時—九時—練習、午後四時—五時—教育、同五時—七時—練習、同八時—夕食、同十時—就床

△選手候補名

一、トラック

伊景鎬、山口德光、高索達、孔憲玉、于希渭、山下宗（新京）劉玉書、包金源（龍江）唐國士、劉佐卿（吉林）金玉寬（大連）高鼎傑、蘇化民（奉天）

二、フイルド

長谷川進（新京）岡本三市、白石達也（奉天）趙國祥（大連）吉田博彥、横井金次（安東）アンフイノゲーノフ、ターレル、マドリス（哈爾濱）

なほ合宿練習終了後右選手對新京選手の練習競技會を開催することゝなつてゐる

全滿體操選手權大會

九月廿二日擧行

第六次滿洲國體育大會は足球、庭球、陸上競技、籃球、排球と無事終了し、殘る第一回全滿洲國體操選手權大會は會場は未定であるが、九月廿二日午前九時より擧行されることに決定し、選手權種類は第一部選手權、第二部選手權、第三部選手權、第四部選手權の四種類で參加資格は滿洲國在住の日滿男子に限り、第一、二、三部は年齡の如何を問はず、第四部は初級小學生（尋常小學生）に限るといふのである、本大會參加希望者は九月十日までに滿洲國民生部內大滿洲帝國體操會宛に申込むことになつてゐる、なほ徒手體操の部は期日、會場前同樣で、種目は建國體操第一、二操であり人員は五名以上（指揮者は自由）出場資格としては出場男女の如何を問はない

新に燃料課を設置し燃料國策確立へ

總督府、本格的に乘出す

無水アルコール、石炭液化事業を統制

【京城支局】燃料國策に基き總督府では明十三年度より本格的に無水酒精の製造に着手することになり目下農林、財務の兩局を始め關係方面と連絡をとり一切の準備を進めてゐるが尚數年前より着手せる石炭液化事業も漸次進捗し重要工業の一つに數へられ益々今後擴充强化の機運濃厚となつたので總督府では從來の殖產局內に燃料課を新設して無水アルコール、石炭液化その他燃料製造事業の統制强化を講ずることゝなりこれに要する所要經費も十三年度豫算に計上した

半島の水稻

豐作豫想さる

【京城支局】本年水稻は植付最盛期頃の旱魃懸念から其後屢々の降雨に次いで更に順調の照込みに惠まれ全南及慶北兩道の極一少部分の地方を除く外は發育も近年會つてない良好の成績であり特に昨夏全鮮的に發生し多大の被害を與へた稻熱病の發生もなくまた過般平北地方を襲つた風水害被害もさしたることゝなき模樣でこの調子で行けば稀有の豐作説を益々有力せしめつゝあり早くも農村景氣が擡頭するに至つた

勞働者の需給は當分各道內で斡旋調節

【京城支局】事變勃發以來總督府社會課では從來南鮮地方より西北鮮の各地工事場に斡旋輸送してゐた勞働者の需給調節が困難となつたので各道知事宛勞働者の需給調節は今後當分の間各道で自治的に斡旋圓滑を圖ること、尚今回の事變勃發のため流言蜚語にまどはされ歸鄕しまたは外國人勞働者と事を構へるが如き不祥事なきやう充分注意取締方通牒するところがあつた

國務院會議 可決事項

十一日午後二時より開催の臨時國務院會議において左の諸事項が可決された

一、貿易緊急統制法に基く輸入制限に關する件中改正の件

右は產業開發計畫の進行に順應し國內における物資需給の調節をはかるため昨年八月以來施行せる輸入許可制度の續行を必要と認め決定

一、康德四年度一般會計追加豫算の件

一、康德四年度各特別會計追加豫算の件

恤兵献金

關東軍扱

五百圓、新京旅館組合五十圓、新京布團商組合、二百六十五圓、首都警察廳衛生科氣付新京鶏片零賣人組合（五十五名）五十圓、新京桔梗町二丁目五ノ一新京紫業公司主平島常夫百圓、遼陽末廣町一番地和泉靜江三十四圓九十錢、同仲町十一番地第二玉家一同十圓、同昭和通平井利雄二十圓二十一錢、同鞍馬町二七滿洲棉花遼陽工場日滿人從業員一同五十五圓五十錢、城內遼陽地方法院同檢察廳職員一同十圓、仲町祇園カフエー女給一同五十圓、昭和通梅月內田金次郎二十三圓、本町森堯滿二十圓、福康里丁阿三十七圓、馮水泉外十六名五圓、榮陞書館夫役一同一圓四十錢、榮記小賣所夫役一同三圓、陳賀彬二圓五十錢、金棲外四名三圓、李雨臣三十圓、徐潤堂三圓、張寶臣二十圓、新京桔梗町二丁目五ノ一新京紫業公司從業員一同三圓六十錢、遼陽福康里藍文翰外十二名、三圓五十錢、張福曜四圓五十錢、常娥外十五名二圓二十錢、章麟閣一圓八十錢、凌閣外五名三圓、桂玉書館三圓、王雲章一圓、吉順飯店一圓、李鴻昌一圓、王純轉一圓、東盛和子厚商店五圓、遼陽大和通木村巳之助百圓、遼陽仲町西野たま三百圓、遼陽初音町高木儀三郎六十八圓、下關市吳禎斗外二十名十二圓十三錢、東京市神田區鍛冶町一丁目二大洋ビル日本ビクター蓄音機株式會社文藝部二百七十八圓五十錢、大日本國防婦人會普蘭店支部長愛國婦人會普蘭店支部長林田久子二十五圓四十一錢、三笠小學校六年生松原十四子、伊東芳枝、米山幸子、手塚澄江三圓三十四錢、新京祝町四丁目一二中野ミネ一圓、祝町四ノ一二松本アキノ六十一錢、吉野町一丁目九下里照秀五圓、日本橋通五五伊藤公明八十錢、入船町四丁目九ノ四小澤和子藤本鄕子三圓七十七錢、八島小學校六年三年四年安田長義、駒井健作、大谷行雄七百五十圓、滿洲航空株式會社副社長兒玉常雄十五圓、滿人社員一同百三十圓、新京富士町國際運輸株式會社日本人社員一同三百圓、領事館構內愛國婦人會新京支部十七圓、新京祝町匿名二十圓、新京東二條通五八針金萬平八十三錢、新京東三條通一六村上祝百六十圓、新京附屬地牛肉商組合三七圓七十七錢、新京三笠小學校四年生山本トシ子、杉山チエ子合計三千五百六圓三十二錢

家庭

さあ此の時を逃さず 虫干しをなさい
正しい干し方、しまひ方

うつかりしてはいけません。からりと爽やかな土用晴れは虫干しの書入れ時です。この時を逃さずに、梅雨で濕つた衣服や夜具類の始末を致しませう。殊に多物には虫がついたり、黴が生えてゐますから秋迄には必ず一度日光を當てる必要があります。

寢具類 汚れてゐる蒲團は今のうちにほどいて洗ひなほす事、木綿類はよく糸を拔いて洗ひ、板に張つて糊をつけ、銘仙類は良質の石鹸を使ひ糊も生麩などよりフノリや姫糊の方がよろしい。焦げ穴や糸穴があれば洗ふ前によく繕つておきます。蒲團綿は打直しの必要があれば綿屋へ出し、その必要がない時は物干しか板の上にひろげて細竹でよく埃りを叩き出し一日日光に當てゝフックラとさせます。

しまひ込む時間は必ず五時前の事、夕方迄外氣に當てゝは何にゝなりません。一日だけでは不充分ですから三日間位毎日强い日光に當てると綿は死に、カラリとして非常に氣持がよろしい。然し寢具はいくら晴れた日でも雨上りは禁物です。それは非常に濕氣を吸收するので雨上りの水蒸氣が從むからで、必ず臺や竿を渡した上に載せて乾すこと、芝生に茣蓙をしいて直かに乾したりすれば餘計濕つぽくなります。枕のそば殼は必ず入れ替へませう。

衣服 先づ最も日當りと風通しのよい部屋（一階なら一層よい）を選んで、よく掃除をしておき、次に方向にそうて綱を幾本も高さが異ふやうにして吊しそれに着物は擴げて掛けるか、綱を通すかし、洋服は洋服掛に着せて吊します。錦の帶や縮緬類は綱に擦れて損じ易いので軟かい布か紙を當てること。袴や二重羽織のやうな目のつんだ織物の汚點は、ついた當初は全然わからぬが、梅雨を越してから出して見るとベットリと黴が生え固まつてゐるものですから、ビロードの布切れで靜かに擦り除り、あとはベンジンで拭いてをく、他の着物や洋服類も汚れを見付次第拔くことが大切です。子供や人の通る場所—廊下に面した部分などには白地ものや高級品は乾すと汚れますから必ず奧の方へ吊しませう。四時半頃になつたらそろ／＼しまひ込み、翌日又改めて干します。よく吊した儘何日も置く方があるが、夜分は絕對に禁物です。かうして充分乾せたらしまひ方に注意しナフタリン、樟腦を入れ替へます。禮服や金モールのついた服などはバラ醫が最も宜敷しい。

容器具 簞笥、長持 行李等も同時によく乾燥させます。然し簞笥や引出しなどの指し具は日光に當てると忽ち狂ふから日光の直射しない風とほしのよい場所におき、長持、行李等も臺の上にのせて内部へ陽光を當てます。

しまひ込みの注意としては行李は目が粗いので、埃が入り易く、又濕氣が通るので必ず新聞紙を敷いてから衣類を入れ、それもなるべく普段着の程度に止めること、板箱を使用する時も同樣で、簞笥と違ひ底がうすく木材も上等ではないから底に新聞紙をうんと敷くか、底から衣服までの間を二寸位離せば濕氣が少くなります。

料理獻立

新薩摩薯龜煮

新のおさつもだいぶ大きくなつてまゐりました。このやうに煮上げますと見ても美しくおさつの持味も出てまことによろしうございますから申上げませう。

【材料】（五人前）さつまいも 三百匁、砂糖 百匁、味りん 五勺、水 二合、鹽 茶匙一杯半

さつまいもの脂皮をむき、水に晒して茹で、別に砂糖、みりん、水、鹽の糖蜜をこしらへた中で煮ます。

綺麗に陽燒した肌に 和服は怎うする？
化粧品は新たに變へて

藤紫のキモノから出るエリあしは、拔ける樣な白い皮膚でなければならない樣に考へられてゐました。併し陽燒けをした眞黒な皮膚の人が、たまたま藤紫のキモノを着たとします。その時藤紫が白い皮膚とは違つた一種ハイカラな感じを持つた色になることがあります。從來薄色や明るい色は、色の白い人でなければ似合はない樣に考へられ過ぎてゐました。從つて陽燒けをした時は濃い暗い色のキモノを着て、萬事ひかえ目にしてゐることがいゝ樣に考へられ過ぎてゐましたが、これはその藤紫のキモノと同樣にもつと勇敢な色を選擇していらしてもいゝと思ひます。

たゞ この場合注意して欲しいことはキモノの着こなしです。キモノの色を新しい解釋で選んだのですから之を着るにも、今迄の着方にとらはれない方がよろしいと思ふのです。エリもと洋服の樣に自由に、胸もあまり技巧を加へずにゆつくりと合せ、帶も下に方へ樂に結びます。陽燒けをした黒い皮膚を美しくみせる何よりの條件は、皮膚そのものをなめらかにしておくことです。新鮮なお魚みたいにピンとなつた艶々しい黒い皮膚はそれだけでも充分に美しいものです。

勿論 こんな皮膚を、白い白粉で掩ふとはなさいませんでせうけれど、白粉よりは紅とか墨を巧に用ひたお化粧で、上手に彩りをなさる方がよろしいと思ひます。唇も極暗く赤い色で塗るか、又は鮮な明るい色でいろどります。そして頬紅もアイ・シャドウも、陽燒けした肌のために新しく求めます。また全然グリスペントのお化粧にしておしまひになつてもよろしいでせう。

暑いからといつて 夜更しは禁物
夏の風邪は曲者デス

暑いからといつて小さいお子さん達を連れ出しては夜遲くまで散歩し廻つたり、緣臺に遊び過ごすのは感心した事ではありません。長い間戸外に出て冷たい夜露に當つては風邪を引く原因になります。殊に外で眠つたらそれこそ……なりません。多の風邪なら風邪だけで治るのですが夏の風邪はとかく風邪だけですまず……つて來て寢させるやうに……ればお腹をこはしやすいものです。

そればかりでなく夜遲くまで起しておくと、どうしても睡眠不足になりやすい。もつとも早くから寢かしてもアセモかゆかつたり蚊がうるさかつたりしてお子さん達もなかなか眠りにくいために睡眠不足になり勝なものです。その結果食慾が一層なくなるとともに消化も惡くなつてお腹をこはすこともあります。からした場合には寢室の窓をあけて涼しい風を入れてやるとか——といつて濕氣のある夜などはなほさらのこと、朝まであつけ放しにしておくのはいけません。寢冷えの危險があります——溫い湯でタオルをしぼつてアセモを拭き、汗知らず等をつけてやるとかあるひは

水枕をさせてやるなど安眠出來るやうにする事が必要です。また睡眠不足にならないやうちよつとでもいゝから涼しいところで晝寢をさせたり、朝少しゆつくりと寢させるのもいゝ事です。

ラヂオ けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十二日（木曜日）

朝

六、二五 ニュース（東京）
六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇 中等滿洲語講座（大連）
七、一五 講師 秩父固太郎 朝の音樂（大連）
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報（大連）
九、〇五 經濟市況（東京）
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座 北支那事變解說「平津地方」 滿洲國通信社 細沼三郎
一〇、二〇 料理獻立
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連・新京）

晝

一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝（哈爾濱）
〇、三〇 ニュース（東京・新京）
一、〇〇 經濟市況（大連・新京）
三、〇〇 經濟市況（大連）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京・新京）
四、三〇 經濟市況（大連）
五、二〇 ニュース（鮮語）
講演（鮮語）滿洲國の內國稅制度に就いて（二） 經濟部大臣官房資料科長 金佑枰

夜

六、〇〇（十五） 天然記念物めぐり（福井） 福井縣の天然記念物に就いて 上田壽
六、三〇 子供の時間 夏休みラヂオ双六（第五日）
六、五〇 コドモの新聞（東京） 關屋五十二
七、〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 講演（東京） 陸軍省醫務局長 陸軍々醫中將 小泉親彥
八、〇〇 軍歌獨唱と合唱（東京） ＝皇軍慰問愛國音樂會日比谷大音樂堂より中繼＝ 一、帝國在鄉軍人會々歌（全員合唱） 二、赤誠銃後の歌（獨唱） 三、風雲急なり（全員合唱）外
獨唱 內田榮一 奥田良三 永田絃次郎 ベルトラメリー能子 長門美保 中村淑子
合唱 大日本聯合合唱團 大日本演奏家聯盟
吹奏樂 陸軍戸山學校軍樂隊 海軍々樂隊
指揮 陸軍樂長 岡田國一 海軍樂長 內藤淸五
八、三〇 琵琶（東京）
九、〇〇 講談（東京） 眞田の入城 神田松鯉
九、三〇 時報・ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、一〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇 滿語の時間

東京無線

皇軍慰問愛國の夕 軍歌獨唱と合唱
日比谷大音樂堂より中繼

後八時

內田榮一　奥田良三　永田絃次郎　ベルトラメリー・能子　長門美保　中村淑子

合唱 大日本聯合合唱團 大日本演奏家聯盟
吹奏樂 陸軍戸山學校軍樂隊 海軍軍樂隊
指揮 陸軍軍樂長 岡田國一 海軍軍樂長 內藤淸五

一、帝國在鄉軍人會々歌（全員合唱）

帝國在鄉軍人會制定 中山晋平作曲

建國二千有餘年 神聖比なき皇國の、世界に負へる大使命果すは誰の任務ぞや
朝日輝く旗風に、迷妄の雲拂ひ去り、正義の利劍人類を救ひ匡すはいつの日ぞ
鄕に入りては忠良の、民とし勵み事あらば、出でて御國に捧ぐべき、我等が此身此命
つとむる業は異なれど、思ひは一つ、いつとても、皇國を護る赤誠は、吾等が胸に燃ゆるなり
あゝいくそたび天皇の、降したまへる勅語の、旨聖かしこみ束の間も、心ゆるめず鍛へばや
忠勇義烈の血を受けし、日本男子の輝ける、響たふとみいざやいざ、雄々しく共に進まばや

二、赤誠銃後の歌（獨唱永田）

日本詩人會 作詞　堀内敬三 作曲

熱風炎々糞祭ぞ燃ゆれ、皇軍ながき隱忍の、艱難の血汐たぎる秋、銃後の守りいや固し たのむ御國の將兵よ
戰雲冥々北支をつゝむ、皇軍いまや旗風に、輝く平和招くべく、正義のためにうち起てり、たのむ御國の將兵よ
赤誠稜々祖國の光、國民こぞり挺身の、意氣いま高く揚りつゝ、征後の擔ひげにつよし たのむ御國の將兵よ
皇恩明々四隣への誼、彼より破る暴戻に、鮮血そゝぎ銃火燃ゆ、いまはや許す時ならず たのむ御國の將兵よ
神風搖々河北におこる、軍民共に殉難の、熱血國をあぐる時、力を合はす諸讃ぞ、たのむ御國の將兵よ

……永田絃次郎……

愛國の意氣衢に滿ち、赤誠の矜野に溢る、あゝ皇國の非常時の、銃後に赤き櫻花
正義捧じて三千年、許さじ再度の暴虐を、あゝ今にして懲さずば、いつか示さん我が國威

三、風雲急なり（全員合唱）

若杉雄三郎作詞　明石洋作曲

妖雲低く地を覆ひ、天日冥き蘆溝橋、あゝ北平に風荒れん 正義漸く墜ちんとす
風雲急なり起てよいざ、報國一死君の爲、あゝ大道の仇敵を、討ち懲らさんは誰が任務
灼熱の苦や何者ぞ、糧食絕えて飢ゆるとも、あゝ神州の强兵よ、正義の胸に神宿る

四、征夷の歌（獨唱 奥田）

作詞作曲者不詳

金石鋼鐵皆湯と鎔かす、旭の輝く大旗とびぬ、あゝ民あゝ友あゝ我男兒、たてたて十年臥薪のきわみ、無道の悪民懲さん時ぞ
萬軍ひとしく大地を蹴つてみなぎる煙塵山河を消しぬ あゝ民あゝ友あゝ我男兒、たてたて千歳扶桑の鄕に、鍛へし忠魂示さん時ぞ
榴彈散彈虛空に飛びて、たじろく龍王ちひろの波間、あゝ民あゝ友あゝ我男兒、たてたて八億亞細亞の民を率ゐて盟主と名乘らん時ぞ

五、進軍の曲（獨唱 中村）

兒玉花外作詞　陸軍戸山學校軍樂隊作曲

日出づる國のますらをが、今戰ひに出でて行く、旗ひるがへり血は湧きて、歡呼の聲やラッパの音
戰ひ勝ちてかへらずば、二たびは見ず父母の國、花に功勳を飾らずば、散りてかへらぬ吾が身なり
富士と秩父の兩山が、見渡す兵士の肩の波、揃ふ足並大海の、早や敵軍を呑まんとす
戰爭する身と空の鳥、いづくに果る飛行機が、空の兄弟賴んだぞ、地は引受けた日本刀
大和魂彈丸こめて、擊ち出すところ敵の影、雲か霞か靄と消えて、王師は光り輝やけり

六、軍艦（全員合唱）

鳥山啓作詞　瀬戸口藤吉作曲

守るも攻むるも鋼鐵の、浮べる城ぞたのみなる、浮べるその城日の本の、皇國の四方を守るべし、まがねのその艦日の本に、仇なす國を攻めよかし
いはきの烟はわたつみの、龍かとばかり靡くなり、彈丸うつひゞきは雷の、聲かとばかりどよむなり、萬里の波濤をのりこえて、皇國のひかり輝かせ

（海行かば）
海行かばみづくかばね、山行かば草むすかばね、大君の邊にこそ死なめ、のどには死なじ

七、拔刀隊（男聲合唱附 獨唱內田）

外山正一作詞　ルルー作曲

吾は官軍我が敵は、天地容れざる朝敵ぞ、敵の大將たる者は、古今無双の英雄で、これに從ふつはものは、共に慓悍決死の士、鬼神に恥ぢぬ勇あるも、天の許さぬ反逆を、起せし者は昔より、榮えしためし有らざるぞ、敵の亡ぶるそれ迄は、進めや進め諸共に、玉散る劍拔きつれて、死する覺悟で進むべし
皇國の風ともののふは、其の身を護る魂の、維新このかた廢れたる日本刀の今更に、また世に出る身のほまれ、敵も味方も諸共に、刃の下に死すべきに、大和魂あるものの、死すべき時は今なるぞ、人に後れて恥かくな、敵の亡ぶるそれ迄は、進めや進め諸共に、玉散る劍拔きつれて、死する覺悟で進むべし
前を望めば劍なり、右も左も皆劍、劍の山に登るのは未來の事と聞きつるに、此の世に於て目のあたり、劍の山に登るのも我が身のなせる罪業を、滅ぼす爲にあらずして、賊を征伐するが爲、劍の山も何のその、敵の亡ぶるそれ迄は、進めや進め諸共に、玉散る劍拔きつれて、死する覺悟で進むべし

……ベルトラメリー能子……

八、精銳なる我が海軍（全員合唱）

松島慶三作詞　海軍々樂隊作曲

太平洋上精銳あり、世界に冠たる不拔の力、忠烈勇武たゞ一誠、協力一心皇國護る、海軍海軍わが海軍、祖國の護わが海軍
悠久輝く祖宗の遺訓、天地を貫く正義の理想、赤誠奉公たゞ信念、千歳くもらぬ歷史は古し、海軍海軍わが海軍、祖國の光わが海軍
燦然ひらめく旭日の旗、磐石動かぬ軍紀は堅し、獻身殉國たゞ本分、聖訓畏み將兵奮ふ、海軍海軍わが海軍、祖國の命わが海軍

九、曉の進軍（全員合唱）

久保田宵二作詞　江口夜詩作曲

雲はさやけし曉の、吹く風つゝいて堂々と、大地をならす我が精銳の、萬死恐れず意氣を見よ
凍る原野もなんのその、炎熱百度もなんのその、畏き御稜威祖國の愛に、大和男子の血は踊る
進め戰友いざさらば、東亞の風雲急を告げ、百萬の敵崩れて寄すも、我に正義の備へあり
尙もあだなす者あらば、皇軍常に神助あり、降魔の劍破邪のほこに、なぎて倒さん影もなく
ひゞけ進軍ラッパの音、輝け空に日章旗、金甌無缺の歷史をほこる、すめら日本の意氣たかし

一〇、婦人從軍歌（女聲合唱附 獨唱長門）

加藤義淸作詞　奥好義作曲

火筒の響遠ざかる、跡には蟲も聲たてず、吹き立つ風はなまぐさく、くれない染めし草の色
わきてすごきは敵味方、帽子飛び去り袖ちぎれ、斃れし人の顏色は、野邊の草葉にさもにたり
やがて十字の旗をたて、天幕をさして荷ひゆく、天幕に待つは日の本の、仁と愛とに富む婦人
眞白に細き手をのべて、流るゝ血潮洗ひ去り、まくや繃帶白妙の、衣の袖はあけにそみ
味方の兵の上のみか、言も通はぬあだ迄も、いとねんごろに看護する、心の色は赤十字
あな勇ましや文明の、母といふ名をおい持ちて、いとねんごろに看護する、心の色は赤十字

一一、爆彈三勇士

（獨唱內田、奥田、永田）
大阪每日新聞社 東京日日新聞社 選
與謝野寬作詞　陸軍戸山學校軍樂隊作曲

廟行鎭の敵の陣、我の友隊すでに攻む、折から凍る二月の、二十二日の午前五時
命令下る正面に、開け步兵の突擊路、待ちかねたりと工兵の、誰か後れをとるべきや
中にも進む一組の、江下、北川、作江たち、凜たる心かねてより、思ふことこそ一つなれ
我等が上に戴くは、天皇陛下の大御稜威、後に負ふは國民の、意志に代れる重き任
いざ此時ぞ堂堂と、父祖の歷史に鍛へたる、鐵より剛き「忠勇」の、日本男子を顯はすは
大地蹴りて走り行く、顏に決死の微笑あり、他の戰友に遺せるもかろく「さらば」と唯だ一語
時なきまゝに點火して、抱き合ひたる破壞筒、鐵條網に到り着き、我身もろとも前に投ぐ
轟然おこる爆音に、やがて開ける突擊路、今わが隊は荒海の、潮の如くに躍り入る
ああ江南の梅ならで、裂けて散る身を花と成し、仁義の軍に捧げたる、國の精華の三勇士
忠魂淸き香を傳へ、永く天下を勵ましむ、壯烈無比の三勇士、光る名譽の三勇士

一二、皇軍の歌（合唱附 獨唱 ベルトラメリー・能子）

陸海軍省制定　東京音樂學校作曲

旭日燦々太平洋に、白雲千古不盡の嶺に、萬世一系天統湛き、わが皇室をわが國を、擁護し率れる皇軍は、天皇みづから統率し給ふ、わが皇軍わが皇軍は日本の護
明治の帝の勅諭を體し、誠心まもり身をば獻げ、陸海兩軍心を協せ軍紀は固し鐵よりも
數度の戰役燿ける、勝利を重ねて國威は揚がれり、わが皇軍わが皇軍は亞細亞の命
三千年來歷史は語る、尙武の氣象明き心、非道を懲らしめ弱きを扶く、仁義の師神助あり、見よ／＼東の空高く、黎明きたれり正義の力に、わが皇軍わが皇軍は世界の光

一三、君が代（全員合唱）

眞田の入城
後九時 東京 神田松鯉さんの講談

マ…慶長五年、關ヶ原の一戰に石田方に與した眞田昌幸、幸村の父子は、居城信州上田の城に立ち籠り、關東方、五萬の大軍を散々なやまし、關ヶ原へ向はせない樣喰ひ止めてゐるが、總大將の三成が先に亡びたので、眞田父子は致し方なく開城も、父子の命は家康が助けてくれた。

マ…父子は紀州九度山の麓に閑居し、關東、關西手切れになつたる時は大阪に入城する覺悟で方々の大名の所から奇策を弄して軍資金を集め準備をとゝのへてゐる。その中に父昌幸が病死し、父の死後幸村は僞阿呆となつてゐるが、家康はこれを觀破し、關所を設けて幸村の行動を監視をする。幸村は時折、高野山へお經の稽古に出掛けたり、橋本の町に出て、醬油問屋の新川格兵衛方に來りて碁を打つたりして、表面德川方の目をくらましてゐた。

マ…時到りて、大阪方より密使が來り、即刻入城せよと秀賴公より御沙汰が下り、幸村は手兵三千を引き連れ堂々大阪へ入城し、關東方百萬の大軍を向ふに廻し、これを粉碎するといふ、眞田幸村大阪入城の一席。

學藝

二人（六）

右田卓二

此の勝瀬を郷里の財産を管理してゐる叔父からはしきりに進めて來た。輝子は叔父が自分の財産を加何かしやうと思つてゐるのだと言ひ叔父をうらんだ。だから私郷里には決して歸らないのと言ふのが文江に言ふ輝子の口癖であつた。輝子は自分の心の底では米國に居る姉のやうに自由に戀愛が出來たらと思つた。今姉は結婚してゐた夫と別れ洋裁をやつて獨立してゐた。ほう、君の姉さん偉いんだねとその話を聞きながら目を丸くして新木は感歎した。輝子は本當に姉さんの樣に偉くなりたい、自由になりたいと思ふたがそれには如何すれば良いのだらうかたちまちそれは輝子に絶望を感じさせるだけだ。結局は何物にも冷くなることだらうか、と言つて現在が何一つ彼女を滿足せしめるのはないのだ。彼女はもう既に田舍で生活と言ふものを經驗して來た。だから新木と晴子の戀愛とも非常な危險を感じてゐる。文江の樣に未知の生活に勇敢にもなれない。だが新木達の持つて來た新しい環境に何か求めたい氣持はある。それがあの男大嫌ひよと勝瀬に心からの嫌惡を投出した理由でもあつた。

すると新木は輝子の心を伸ばさるとするかの樣に言つて來る

「ね、輝子さん、君はモダーンな男が好きなんでせう？」

「橋崎と言ふ男も非常にモダーンなものを持つてゐるよ」

「と言ふ譯でもないんだけど」

だが輝子はそれを聞き流した。さう言ふ言葉で彼女の心が開くとは愚かなことであつた

「だがね……此處だから言ふけどね、僕は君達二人を學園の出身だと思ひないね。君達自身も新しいものを持つてゐるから。他の人達を見て御覽、彼等は古い、思想的にね。僕の伯母の教育のお陰さ。その點から言つは君達は新しいものを感じてゐると、然しそれが何だかは判然と分らない其處が君達の苦しみだらう、どう分る？」

「うん、あなたはそれが分るの？」

文江が目を輝かせて言つた

「うん、理性的にはね、と言ふのは知識では分つてゐるだが生活は生活には入り人間全體で分らねばならぬことだから」

「そして自信は？」

「―自信はない？」

（―本當に何と言ふことだ誰もかも。）から言ふ暗い考へか輝子に浮き上つて來た。

だが此の日の出來事はそのままでは濟まなかつた。かすみがキンに全部を告げたのである。新木は伯母と喧嘩して急に立上つた。キンは「ふんお前達が將來如何なるか見てやりませう」と捨科白を吐いた。新木は東中野へ移りもう文江達の前にはやつて來なかつた。

バクゲキキ
〃滿洲の一日〃を
―「日本評論」增刊所載の譯文から―

「日本評論」が「抗日支那の解剖」と題する增刊を出した。その中で〃北支隨筆〃と銘打つて支那人によるルポルタージュを集めてゐるのが注目を惹いた。

原本と對照したのでないから、はつきりさす事が出來ないが、その數篇はたぶん「中國的一日」からの拔萃であらう。「中國的一日」といふのはたしかゴオルキイが計畫したといふ「世界の一日」に倣つて、支那の或る一日の各地での記錄を集めた一書なのである。

同じやうな計畫が今の滿洲でも試みられていいのではないかといふことがこれを讀んでゐて考へられた。御都合主義的な作品を集める事なんかより、このリアルを寫す仕事の方がずつと意義があると思ふのである。（B・J）

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大空（第二號）大橋忠一氏の「歐州航空界の印象」は最近の實見談であり興味深い、その他航空に關しての研究的な記事多くを收めグライダー合宿についての會員の記錄も親しみ深いものである（新京興安通二八、滿洲飛行協會、二十錢）

△農業と機械（八月上旬號）中地小平「滿洲國最近の農機界動向」「滿洲農業と農機具問題座談會要旨」等滿洲を視察した人、また現に滿洲に在る人による資料等注目すべきものが多い（東京市本所區石原町一ノ二十七農業と機械社、二十錢）

△創造（八月號）中野驥一郎「吉林省を語る」石川順一郎「波立つアムール河」松本忠雄「北支事變の眞相」坂西利八郎「北支事變と國民政府」王野龍之助「北支の農民生活」等この際注目されるテーマを選んだ記事が多い（東京市神田區淡路町二丁目七、創造社、三十錢）

△業務資料（七月號）久保昇「日本電話法上の諸問題」寺島信夫「米國に於ける電信電話事業の組織に關する研究」田中平三郎「電信事業の赤字克服に對する一方策」等、研究資料多數を收む（新京大同大街六〇一、滿洲電信電話株式會社、三十錢）

△滿洲行政（八月號）北支事變に關する記事四種高崎五郎「滿洲國の經濟的發展の一樣相」水口正一「大連都市計畫より關東州計畫へ」寺田孫次「在滿日人青年問題への一提唱」藤山一雄「車邊漫談」嘉村滿雄「遼陽縣に於ける大家族に就て」大內隆雄「滿洲文學の回顧」放送文藝入選外二篇等を掲載　新京興安大路一一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△新京（八月號）目次を見渡した所、仲々賑やかたものである、この上は更に實質的內容のあるものが欲しくなる、大げさな題目のものよりも反つて短い隨想のやうなものによいものがある「公會堂よ何處へ行く」の問題で諸氏の意見を集めたのなどお手際であらう、稻垣輝安、泉芳雄守山靜諸君の寄稿がある、（新京祝町二丁目四、新京社、四十錢）

女流七家撰（四）

白雲老師

山中千代子

露路にきて涼しき風やゆかた着の白雲老師瓜むきたまふ

この度びの御旅六とせとき〻て

この旅にいでたまふころわれ等まだをとめなりしか、悲しび、小さし

花火買はせイ子をすかしつ〻おん話きく夜更けたり星冷ゆる窓

悟り得ぬこ〻ろまに〳〵生きてきてつよるわが歌、赤、黄、むらさき

お子負ひて炎天の留守に吾を訪めてす〻しき話わけたまふとぞ（永井夫人）

○

すんなりと花立葵咲く日なり思ふまじきぞふるさとのこと

○

み目覺めのいかにおはさむ老御師今朝もそよ吹け露路のそよ風

文債をはたして今朝の歸けさにたでの花ゆる〻隣家の垣

立秋記

桃北好澄

標題のやうなハナシは既に二つも書いたので、今更饒舌の限りでないが、書きたいことは山程あるといきまいて見たところで、書けない世代なんださうだから、矢張りまづ無難に、笑つて濟ませやう。笑つてはをれないつて？　もちろん！　か〻る時こそ高邁な叡智・偉大な精神がその光芒をあらはすべきではあらう。僕等はつまりは市井の徒、身邊記の中に饐いへどを吐いてはてはクタ〳〵と寐ころぶが精一杯であつてみれば、叡智も批判も、あなた委せ。モダン一茶といふ勿れ、〃遁世〃は昔の流行で、いまは何んと神さへ留守で、いや實は晝寐で、爺は爭はれぬもので、長い晝寐で、枯木のやうな大往生とは神にしてはじめて出來ることだと、神の顔を眺めてゐたら、不覺の泪が出た。

日輪も痩せ細る秋のことゆえ神の事など語りたまふ、いや結構、でそれからと古本屋のおつさんは急き立てるのだが悲しいかな、話すことはそれ丈だ。どうも忘れつぽくなつてね、若い身そらで―全く困つた話さ。

おい、その本をくれ給へ、キムラ・キの「巴里情痴傳」を汚い本だな、題からが第一…五錢まけろよ、十五錢でもボロイ儲けぢやないか、えゝうんと言へよ。

……

隣室のラヂオはトテチテ〳〵トテチテタと軍樂をやつてゐる。クオンナノシアワセハ、アレデモナイ、コレデモナイ〃女よ、私はお前を愛し、お前のためにのみ死ぬ、誓ふ信じ玉へ。「巴里情痴傳」なんか讀まないよ、あれは枕の代用にしよう。いや、二行眺めて、破つて棄てよう。

ダラダラ書いてゐたらい〻言葉が見つかつた。舊記に曰く立秋―涼風至、白露降、神は晝寢を廢すと稱し、此の頃より人民も次第に浪漫を感ず

初夏は眼を冒され易い時

醫學博士 中村榮先生
醫學博士 仁藤隆作先生
推奬

旅行にスポーツに愉しい初夏は眼にとつて危險期です

紫外線のとみにふへた陽光は强烈に眼を射つて視力を痛め、暑さに媒養された無數の眼病菌は埃風にまじつて眼を襲ひ、怖ろしい諸眼疾を蔓延せしめます。かゝる際、スマイルを活用せられて眼の健康を確保し初夏の醍醐味を滿喫して下さい!

スマイル

―明快なる必携眼科藥―

手輕に點眼が出來ます

銀色の外蓋を外して眼に垂直にし、その末端を指先で輕く叩けば、一滴づゝ快く點眼が出來る自動式點眼裝置です携帶に便利な堅牢優美な容器で卽座に點眼が出來ますから、至極重寶です。

眼の疲れにも
好く効きます

忙しい仕事、讀書などでひどく眼の疲れを覺えることがあります。眼の中が澁くなる―涙が止めどなく流れる―白眼が充血する―これは過勞の爲に眼に急性の炎症を起したからです。

そんな時に、スマイルを兩眼に點すと、快く眼の炎症を除き充血を去つて眼の疲勞をサツパリと恢復する作用があります。スマイルがサラリーマン、讀書階級に好評を以て愛用される所以です。お試し下さい。

スマイルは爽快な殺菌、消毒収斂、消炎作用を有する眼科藥中の新鋭です

結膜炎(はやり眼) 角膜炎(ほし眼) トラホーム、眼瞼炎(たゞれ眼) 等の眼疾には上述の作用が綜合的に働いて治効を奏します。

更にその優秀な作用は

眼の疲勞した場合には、眼の炎症を除き疲勞を快く回復し、眼が濁つたり充血した場合には、充血を解消し瞳を明澄にする効果を顯します。

常住坐臥、現代人の身邊を離す能はざる高級眼科保健劑です!

(定價) 二十五錢・四十五錢
全國藥店にあり

總代理店 株式會社 玉置商店 大阪・東京

本年に入つてから赤痢患者激增す
暴飲暴食を愼み清潔を保て　新京署で注意を喚起

最近新京市内の傳染病は新京署衞生係をはじめ各機關の防疫陣强化により發病數は漸次減少を示してゐるがそれでも本月一日より八日までに赤痢十二名、猩紅熱、腸チフス、ジフテリヤ等五名、合計十七名の發病患者を出してゐる、從來滿洲國では赤痢より腸チフスが多かつたが本年一月より七月卅一日までの發病傾向をみるに、赤痢の方が斷然多くなつてゐる、これは腸チフスが減少したのではなく赤痢が非常に增加したもので、この原因は目下研究中であるが、とまれ傳染病は市民の注意如何によつて容易に豫防されるに鑑み新京署衞生係では十一日左の如き豫防法を指示し市民の注意を喚起した

一、野菜、果物は必ず消毒後使用すること
二、生ものは絶對飲食せざること
三、蠅を驅除すること
四、身體の抵抗力を養ふこと
五、暴飲暴食を愼み寢冷えをせざること
六、炊事場、便所は常に清潔保持に努むること
七、手および顏をよく洗ひ含嗽の習慣をつけること
八、惡い物を食べたと氣がついたときはクレオソート丸を呑むこと

豫防法を勵行せよ

普濟會の活動

恩賜財團普濟會はさきに東邊道復興工作にあたり九班よりなる施療班を派遣し同地方の住民八萬餘人を病苦より救療し大いに成績をあげたが、今回さらに三江省へ施療班を派し僻陬の地の窮民を救濟することゝなつた、又これと同時にさき程の南滿地方の水害救濟に乘出すことゝなり十日安東省、錦州省へ對策調査員を派した、なほ三江省施療班は

阿呆小間使發見

十一日夜新京發佳木斯に向ふ旣報、特別市安達街二一七料理店うろこ方小間使山崎ヒサエ(一六)は八日無斷家出以來搜査中であつたが十一日吉野町徘徊中を新京署員に發見され身柄を領警署に引渡した同人は生來の低能盜癖のため内地兩親からも『滿洲のどかに捨てゝくれ』と言はれた程の持て余し者で料亭うろこも處置に困つてゐたものであつた、領警では雇主を呼び出し一應引取らせたが近く内地に送還感化院に入れる豫定である

通州事件政府犧牲者
合同慰靈祭執行
廿日頃遺骨歸着を俟ち

外務局田場、藤澤兩氏はじめ通州事件における經濟部、産業部、交通部等政府各機關の尊き犧牲者の靈を慰めるため滿洲國政府では遺骨全部の歸着をまつて合同慰靈祭を執行し、深く哀悼の意を表することゝなつたが、日取りは大體二十日過ぎとなる模樣であるなほ田場、藤澤兩氏の外務局葬は合同慰靈祭に讓り取止めとなつた

西本願寺定礎式

市内祝町二丁目西本願寺新築本殿の定礎式は十一日午後五時から擧行された、宇野、天野兩門徒總代を始め八十餘名の門徒、各宗寺院住職、沿線各本願寺布敎師、大同佛敎會、佛敎婦人、堀大連開敎總長など列席式はいとも嚴肅に營まれ、終つて祝宴に移り午後七時半散會した(寫眞は式場)

糧食品は上騰の一途
副食品は下落す
中銀調査七月新京生計指數

中銀調査＝前月夏枯閑散期にも拘らず强保合に推移し來つた新京生計費指數は、本月に入り上旬北支事變勃發に諸品强調となり、更に中旬に入るも解決を見ず情勢は擴大見越にて糧食品は頓に上騰の一途を辿り、これに被服費の二、三品も追隨したが、一方副食品の季節的下落も著しく、總指數は一〇六・四三と前月比〇・三%の微騰に止まつた

△飲食品費	六月	七月
總指數	一〇九・四三	一〇九・六八
糧食品費	一〇九・八七	一一三・九七
白米	一〇四・九四	一〇七・八六
高粱米	一一九・六四	一一九・六四
粟	一〇六・五三	一〇七・六一
麥粉類	一一七・七五	一二四・六二
其の他	一〇四・七〇	一〇七・八〇
副食品費	一一一・二六	一〇八・六六
肉類	一二三・七四	一一八・四三
魚介類	一〇〇・三一	九六・八八
蔬菜類	一〇三・四一	九八・七八
乾菜類	一〇五・七四	一〇七・二三
鷄卵類	九六・七七	九六・七七
牛乳	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
豆腐及漬物	一一九・六一	一一九・六一
調味品	一〇七・一二	一〇六・三八
油類	一〇七・一二	一〇七・三二
食鹽	六三・六四	六三・六四
味噌	一二八・五九	一二七・八六
醤油類	一二六・六七	一一六・六七
その他	一一三・六一	一〇二・四四
嗜好品費	一〇四・八三	一〇五・一四
酒類	一一〇・一一	一一〇・一〇
煙草類	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
菓子類	一〇五・七〇	一〇七・九三
飲料	一〇〇・四五	一〇〇・四五
出前及外出先の食費	一〇九・四三	一〇九・六八
△被服費總指數		
衣服費	一〇六・九六	一〇七・八一
身廻品費	一〇六・一六	一〇七・三六
△光熱費總指數	一〇八・八四	一〇八・八四
燃料費	一〇〇・六〇	一〇〇・六〇
	一〇四・四五	一〇四・四五
燈火費	八七・九六	八七・九六
△住居費		
總指數	一〇二・〇一	一〇二・三一
家賃	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
水道料	一一六・一三	一一六・一三
什器	一〇六・三一	一〇八・〇九
△雜費		
總指數	一〇四・九七	一〇五・一八
保健衞生費	一〇〇・八七	一〇〇・八七
理容清潔費	一〇一・六七	一〇一・六七
錢湯	九九・二一	九九・二一
洗濯代	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
その他	一〇四・六五	一〇四・六五
醫療費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
育兒敎育文房具費	一一一・七四	一一一・七四
交通費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇
負擔費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
娛樂費	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇三
交際費	一〇九・四四	一〇九・六八
生計費總指數	一〇六・一〇	一〇六・四三

對前月騰落百分率 (+)〇・〇三%
對前年同月騰落百分率 (+)五・三二%

帝人事件に最後の斷
大論告終り求刑

【東京國通】三土元鐵相、中島元商相を始め政界、官界、財界の名士十六名を被告とする帝人事件—帝人株肩替りにまつはる背任、瀆職、僞證被告事件は東京刑事地方裁判所第一部藤井裁判長、岡咲、石田兩陪席判事係りで一昨年六月廿二日公判を開いて以來二年有餘に亘り公判の回を重ねること二百卅六回をもつて事實の審理を終り去る六月から檢事の論告に入り平田、枇杷田兩檢事は連日五日間論駁の陣を張り、被告の否認を片ッ端しから爆撃して犯罪事實の動かすべからざることを論じて徹底的にこれを糾彈し來つたが、十日午前平田檢事立つて情狀論と法律の適用を論じて四日に亘る未曾有の大論告を結び、續いて十一日午前十一時十五分左の通り求刑した

△僞證
懲役六ケ月　正三位勳一等元鐵道大臣三土忠造(六七)

△收賄
同一年　從三位勳二等男爵(不享)元商工大臣中島久萬吉(六五)、同二年　正四位勳一等元大藏次官黑田英雄(五九)、同十ケ月　元大藏省銀行局長大久保偵次(五五)、同八ケ月　元大藏省特銀局長大野龍太(四六)、懲役八ケ月　元大藏省監理官相田岩夫(四四)、同六ケ月　元大藏省銀行檢査官補志戶本次朗(四三)

△背任贈賄
同二年　前臺灣銀行頭取島田茂(五三)、同一年　同理事柳田直吉(五一)、同六ケ月　同整理課長越藤恒吉(四八)、同二年　前帝人社長高木復亨(五一)、同六ケ月　同常務取締役岡崎旭(四八)、懲役十ケ月　旭石油社長長崎英造(五七)、同二年　前帝人監査役永野護(四八)、同六ケ月　富國徵兵保險支配人小林中(四九)

△背任
同一年二ケ月　前帝人監査役河合良成(五二)

連京線太子河で列車衝突

十一日午後一時十分頃、連京線遼陽、太子河間(大連起點三三七キロ)の地點に於て奉天行旅客第二十七列車と大連行貨物五百十六列車とは正面衝突、大音響とゝもに二十七列車の機關車及び五百十六列車の後方車輛四輛が脱線破損した、幸ひ人命には死傷はなかつたが、これがため下り「あじあ」及び「はと」は遼陽驛に、又上り「はと」は奉天驛に何れも復舊まで約三時間立往生を餘儀なくされ堰止められた旅客で奉天驛は大混雜を呈した、衝突原因については詳細不明であるが、現場は太子河氾濫のため破損し橋梁の工事中で下り線一本のみを使用してゐたゝめ信號の不完全によるものとみられてゐる

事變實見報告會
十四日協和會館開催

協和會首都本部主催、北支事變實見報告會は十四日午後一時から協和會館講堂で開催するが、講演者は國務院弘報處高橋源一、磯部秀見、月刊滿洲社䂓田友鄕の三氏で、三氏は北平を中心に狀況を視察の上、十日相前後して歸京したものである

驛で財布遺失

本溪湖煤鐵公司員河本藤一氏は十一日午後二時十分新京發あじあで本溪湖にかへる途中十圓紙幣十一枚その他百十數圓入りの三つ折黑色財布を新京驛出札口か構内食堂で落してゐるのに氣づいて四平街から新京驛に遺失屆けを出した

阿片自殺

十一日午後三時頃西公園議忠碑裏のベンチに滿洲國人の死體があると の通報に接した新京署池田刑事部長は直ちに井上刑事及同仁醫院長を帶同實地檢證したが、右は曙町二丁目二十三番地和平商店々員陰垣元(二七)で阿片を嚥下自殺を圖つたもので死後七時間を經過してゐた、尙原因は不明である

丁子屋のボヤ

十一日午後四時二十分梅ケ枝町四丁目ダイヤ街目拔きの丁子屋二階作業室で店員就業中マッチの火が綿に引火、大事に至らんとしたが就業中の店員によつて直ちに鎭火し綿の幾分を燒失したのみで損害は僅少に止まつた

宇野地方係長

岸水喜三郎氏の後任滿鐵新京支社地方課地方係長宇野太郎氏は十一日挨拶に來社した

いかる丸、瑞穗丸は當分缺航することになり一部配船は左の如く變更された
▲うすりい丸神戶發十三日大連着十六日大連發十八日
▲黑龍丸神戶發十四日大連着十七日大連發二十日
▲吉林丸神戶發十七日大連着二十日大連發二十二日
▲うらる丸神戶發十九日大連着二十二日大連發二十四日

中山技師來京

滿洲國三千萬民衆の體育保健の向上發達を圖る目的のもとに創設された滿洲體育保健協會は長島書記長の着任により同協會着々整備されつゝあるが同協會技師として招聘された斯界の權威元東京渡邊工務所技師中山克巳氏は十日神戶出帆の日滿連絡船にて十三日大連に上陸、直ちに來京する豫定である

花を賣つたお金を北支の兵隊さんに
八島校の三少女が本社へ寄託

銃後の護りは可憐な小學兒童の愛國心を遺憾なく發揮して十一日午前には三枚の千人針が本社に寄託されたが更に午後には感心な兒童恤兵獻金があつた、本社を訪れた三人連の少女、先頭の一人が携へたハンドバッグを差出し、これあたし達三人が街でアネモネとフリージヤを賣つて集めたお金ですどうぞ北支那でお國のために働いてゐらつしやる兵隊さんに何か買つてあげて下さいと机の上にザラザラとあけたお金を數へると五圓三十錢あつた、その儘サッサと歸らうとするので名前を尋ねると、名前はいりませんあたし達の志が屆きさへすればとなかなかハッキリしてゐる、然し受取を送るのに困るからと、漸くきゝ得たところは、八島小學校六年の石川美子さん、同橋本恭子さん同三年の恭子さんの妹惠子さんの三人であつた、例によつて本社では恤兵獻金の手續きを終つた

新都醫院修養園からも二十一圓

新都醫院修養園支部では慰問金として金貳拾壹圓を本社に寄託したので本社では直ちに恤兵金手續をとつた

さよなら夏休み
小學校あすから二學期

長い夏のお休みもいよいよ十二日で終り各小學校では十三日から一齊に第二學期が始る十三日は午前八時半から各學校とも始業式が行はれ、大掃除後臨時休業、なほ當日は夏休みの〝おさらひ帳〟その他宿題、成績品などを持參の事

無許可露天商四十名摘發

露天商取締規則の實施を前に四道街警察署では十日管内露天商人の一齊取締りを實施したところ果して無許可營業者四十名を摘發何れも三十錢から一圓まで科料處分に附した

特別市藥業商組合
恤兵獻金募集
あす全体會議で詳細決定

日滿一德一心！北支事變に寄する滿洲國人の赤誠は或ひは國防獻金或ひは恤兵獻金となつて當局者を感激せしめてゐるが特別市新京藥種商組合にあつては先般本社を通じて二百六十五圓を國防獻金として寄託した阿片零賣人組合の後を受けて炎熱の北支戰線に暴戾支那軍を膺懲東洋平和確立のため果敢な活動を續けてゐる我皇軍に滿腔の謝意を表しやうと十三日午前十時から新京特別市商會會議室に全體會議を開き全組合員參列して日本軍に對する恤兵獻金募集に關する件を決議募集金額其他を可決の上一兩日中に評議員會に諮つて正式に恤兵獻金の手續をとることゝなつた

八島校生徒が夏休みに獻金運動

北支事變勃發以來皇軍に對する銃後の獻金熱は益々熾烈となつてゐる折柄、新京八島小學校六年生の富樫孝、眞鍋照直、谷位忠男、吉光義場貢の五少年が「銃後の少年として暑中休暇を無駄に過すのは申譯がない」と獻金運動をやる事を申合せ雜沓する吉野町や競馬場附近に立ち汗や塵にまみれつゝ通行人の赤誠に訴へ連日夕方には憲兵隊當局を訪れては一日の獻金を差出してゐたところ七日間に驚く勿れ二百六十七圓の獻金が集つた、そこで五少年は滿足げにこの運動を打切つたが、さすが强氣な憲兵さん達も少年達の純情と銃後の熱誠に感激してゐる

朝鮮基督敎信者慰問金獻金

新京梅ケ枝町朝鮮長老派基督敎會では去る二日から八日まで半島人百餘名が參集、皇軍の長久祈禱會を毎日開いてゐたが、右期間内に獻金三十二圓七十錢得たので十一日關東軍司令部恤兵部に慰問金として寄託した

橫道河子の涼景放送　牡丹江から

去る五月末開局した電々牡丹江放送局では開局以來最初の試みとして來る十四日午前七時半より卅分間「東滿洲の溪谷」と題して橫道河子避暑地の野外實況の全滿中繼放送を行ふことゝなつた、橫道河子は最近避暑地としてめきめき賣出し哈爾濱邊りよりの白系露人の避暑客がめつきり增え綠林に覆はれた涼しい谷間に別莊やテントを構へるもの多く、水の流れや綠林の彼方此方より洩れ聞え來るレコードのメロデー等この實況放送は非常に興味あるものとして期待されてゐる

戶別損第一期納稅奬勵金交付抽籤發表

特別市公署では十一日午前九時から會議室に戶別損定期第一期分納稅奬勵金交付の抽籤を行つた結果幸福の當選者は次の通り決定した、なほ當選者は抽籤日より起算し三十日以内に請求せられたい

一等(百圓)▲孫貴媛(一五八六)▲二等(二十圓)▲趙庵前軍雄(一九一八)▲三等(五圓)▲古賀一夫(一一六七四)▲宮本博文(一〇二二三)震(一六四)▲小川進(五五六二)▲高須彰(六一七三)▲杉谷秀之助(二六〇七)▲四等(三圓)▲長峯治三郎(四川一二)浦部亨(七〇八二)▲福田博義(四五〇二)▲伏毛利富一(三六一七)▲山本正原茂(五四二六)▲島川智和(次(一二〇)▲平尾善郞(二三四一)▲白雲麟(一三九七二九)▲伏野祐三(四三三三六)▲小林哲治(三一九一)▲戴增祥(八九一)中原國男(一五二四)谷口靜夫(四八七三)▲田中實(五七九二)王慶源(九九四)▲高富民(一〇五〇)▲津々見善司(一八五五)▲中西保(六九九九)▲田中清(五五八五)

大阪商船大連航路配船一部變更

大阪商船會社所屬大連航路は

古川局長歸任

チチハル鐵路局長古川達四郎氏は十一日午後二時十分發あじあで四平街經由チチハルに歸任した

尾形三井鑛山會長等哈市へ

滯京中であつた尾形三井鑛山會長は十一日午後三時發列車で武井技師その他二、三名と共にハルビンに向ひ出發した

稻葉本島高山三氏來社

前滿鐵新京支社庶務係主任兼同地方課庶務係長稻葉賢一氏同後任の本島邦男氏、前滿鐵新京支社社會主事高山八十八氏は十一日更任挨拶に來社

先日の防空演習で最後の分列式では各官衙のお歷々が先頭に立つて「カシラ右！」と步調に併せて勇しい號令をかけてゐたが▲正式の軍隊敎育を受けてゐない皆川民生部、植田國務院、塚本滿鐵醫院各園長など所謂素人と軍隊敎育を受けた玄人との區別が見學席から判然と見分けが付いた▲中でも專賣總局の難波副總局長は玄人連のピカ一で、豫備少尉殿の肩書がものを云つて實に地についた步き振りであつた▲見學の一人が「昔とつた杵柄だよ」と讃へば「いや難波君は器用なのだよ、顏や軀に似合はずダンス、ゴルフ野球、撞球、圍碁等何でも來いの口八丁手八丁の男だから…」すると他の一人が「彼の心臟が鐵張りだからアノ調子が出るのだよ」と▲一年間鍛へられた辛苦の敎練が今更モノをいふとは如何な心臟居士も夢想だにしなかつたであらう、難波さんも冥利な人だ(寫眞は難波氏)

義人長七郎（九）

（上演映畫化禁） 中川雨之助 竹枝一郎畫

旗本斬り（四）

息を吐く間も與へず、激しく斬り込んで來る小十郎の太刀先を、右に避け、左に轉じながら琢兵衛は無手であしらつてゐます。

腕前の相違は仕方の無いもので小十郎の方は、額にタラ／＼汗を流し、眼が揺つて、一生懸命ですが、琢兵衛は、顔の色一つ變つて居りません。

すると、馬鹿にされてムカツ腹となつた小十郎。

「えいツ！」

と一ト聲、微塵になれと鋭く斬り込んで來ましたが、その太刀先に空を切らせ、手元にのぞんで飛込んだ琢兵衛が、飛鳥の早技。

飛込まれて狼狽へた小十郎、度を失つてマゴ／＼するうちに右腕を、グツと掴まれると、イヤ痛いの痛くないの、全身に痺れが廻つて氣が遠くなつてしまひさう。琢兵衛名代の金剛力に懸つては、堪まつたものぢやありません、ちやうど蟷螂が鳥もちにかゝつたやうなもので、手足は動いても、技が叶ひません。

「此奴を、如何が取計らひませうか」

琢兵衛は、小十郎の腕を逆に取つて捻ぢ上げながら尋ねました。

「縛り上げろ」

長七郎の命令です。心得たりと琢兵衛、もがき廻る小十郎を、膝頭で踏みつけて置いて下緒をもつて、後ろ手にクル／＼縛り上げてしまひました。

驚いたのは、新九郎に鐵太郎の兩人です。

「これは飛んだ事になつたわい」

と今更悔んでも後の祭、といつて、見す／＼小十郎が、散々の態を、指を咬へて見ても居られません。

隙を狙つた鐵太郎が、廊下に立つて琢兵衛に拮闘をして居る長七郎の横合から、物をも言はず横に拂つた不意討。

「あツ」

と驚いたのは當の長七郎では無く、膝先の琢兵衛が、主君危ふしとみて、思はずあげた驚きの叫びでした。

だが、さすがに夢想流の達人長七郎です、パツと體を轉じて、一歩下つたのも早かつたが、スカを喰つてトン／＼と、前へよろける鐵太郎の肩先へ拔打の一撃、實に眼にも留らぬ早技です。

が元より殺す氣はありません、ほんの懲しめのための輕い一撃でありますが切先が餘つて、右の耳から頬へかけ、斜めに糸を引たやうに切り付けられてしまひました。

「わツ」

といつたが鐵太郎。胴中分を眞赤に染めながら、廊下から飛び下りると周章狼狽、拔刀をかついで、闇の彼方へ逃げ失せました。

殘る一人の新九郎。相手の强過るのに度膽を拔かれ、刃を拔くどころか、腰を拔かさぬのがまだまだ優で、これもクル／＼鼠鉾をしながら、屋敷の外へ逃げ出してしまひました。

「コレ鳥居、平岡、拙者を棄てて逃げるとは薄情だ。日頃のよしみに助けてくれえ……」

と、口へ出しては、さすがに言ひませんけれど、小十郎は後ろ手に縛られながら、絡み甲斐の無い同僚のうしろ姿を見送つて、ベソを掻いて居りました。

「此奴はいかゞ致しませう」

「捕縛にしろ」

「え、捕縛に……」

「仲間部屋に連れて行つて、仲間どもに張番をさせろ。予に考へがある。苦しうないぞ」

「はツ、承知いたしました」